農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業【経営体育成型/一般型】）

土　地　改　良　事　業　変　更　計　画　書

（　区　画　整　理　）

（　第　1　回　変　更　）

県　　名	岩　　手
地　区　名	増　沢　西　部
所　在　地	奥　　州　　市
事業主体	岩　　手　　県

土　地　改　良　事　業　計　画　書

変更前後

目　　次

第１章　目　　的 ---------- 1
第２章　地域及び地積 ---------- 2
　第１節　地域 ---------- 2
　第２節　地積 ---------- 2
第３章　現　　況 ---------- 3
　第１節　気象及び海象 ---------- 3
　　１．一般気象 ---------- 3
　　２．特殊気象 ---------- 4
　　３．海象 ---------- 4
　第２節　土地状況 ---------- 5
　　１．地形、土壌及び侵食の程度 ---------- 5
　　２．土地分類 ---------- 7
　　３．土地利用の状況 ---------- 8
　　４．土地所有の状況 ---------- 9
　第３節　水利状況 ---------- 10
　　１．用水状況 ---------- 10
　　２．排水状況 ---------- 16
　　３．河川状況 ---------- 20
　第４節　道路概況 ---------- 21
　　１．道路概況 ---------- 21
　　２．主要道路一覧表 ---------- 22
　第５節　地域農業の概況 ---------- 24
　　１．産業別就業人口 ---------- 24
　　２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況
　　並びに専兼業別農家数 ---------- 25
　　３．動力農機具及び主要家畜頭数 ---------- 26
　　４．主要作物作付状況 ---------- 27
　　５．農業の動向 ---------- 28
　第６節　地域環境の概況 ---------- 28
第４章　一般計画 ---------- 29
　第１節　事業計画の要旨 ---------- 29
　　１．要旨 ---------- 29
　　２．事業別面積 ---------- 29
　第２節　営農計画及び土地利用計画 ---------- 30
　　１．営農計画の概要 ---------- 30
　　２．土地利用区分 ---------- 30
　　３．作付方式 ---------- 31
　　４．生産計画 ---------- 32
　　５．労働改善計画 ---------- 33
　　６．級地別土地利用区分 ---------- 34
　　７．土地配分計画 ---------- 34
　第３節　用水計画 ---------- 35
　　１．計画基準年 ---------- 35
　　２．計画かんがい方式 ---------- 35
　　３．計画用水系統 ---------- 35
　　４．計画用水量 ---------- 37
　　５．水源計画 ---------- 39
　第４節　排水計画 ---------- 42
　　１．計画基準雨量 ---------- 42
　　２．計画排水方式 ---------- 42
　　３．計画排水系統 ---------- 42
　　４．計画排水量 ---------- 44
　　５．排水対策 ---------- 45
　　６．湛水検討 ---------- 46
　第５節　道路計画 ---------- 47
　　１．道路及び索道 ---------- 47
　　２．路線配置図 ---------- 47
　第６節　農用地造成計画 ---------- 49
　　１．農用地造成計画 ---------- 49
　　２．土壌改良 ---------- 49
　第７節　洪水調節計画 ---------- 50
　　１．計画基準雨量 ---------- 50
　　２．計画洪水量及び調節量 ---------- 50
　　３．貯水池 ---------- 50
　　４．洪水調節検討 ---------- 51
　　５．管理計画 ---------- 51

第８節　干拓計画 ---------- 51
第９節　農用地整備計画 ---------- 52
１．区画整理 ---------- 52
２．暗渠排水 ---------- 54
３．客土 ---------- 55
４．農地保全 ---------- 55
第１０節 老朽ため池改修計画 ---------- 56
１．洪水吐改修計画 ---------- 56
２．堤体補強計画 ---------- 56
３．取水施設改修計画 ---------- 56
第５章　主要工事計画 ---------- 57
第１節　用水施設 ---------- 57
１．貯水池 ---------- 57
２．頭首工 ---------- 58
３．揚水機 ---------- 58
４．用水路 ---------- 59
５．その他かんがい施設 ---------- 59
第２節　排水施設 ---------- 60
１．排水水門 ---------- 60
２．排水機 ---------- 60
３．排水路 ---------- 61
４．その他排水施設 ---------- 61
第３節　道路及び索道 ---------- 62
１．道路 ---------- 62
２．索道 ---------- 62
第４節　農用地造成 ---------- 63
１．農用地造成 ---------- 63
２．土壌改良 ---------- 64
第５節　洪水調節施設 ---------- 65
１．貯水池 ---------- 65
２．頭首工及び導水路 ---------- 65
第６節　干拓施設 ---------- 65
１．堤防 ---------- 65
２．潮止め ---------- 65
３．付属施設 ---------- 65
４．埋立 ---------- 65
第７節　農用地整備施設 ---------- 66
１．区画整理 ---------- 66
２．暗渠排水 ---------- 67
３．客土 ---------- 67
４．除礫 ---------- 67
５．農地保全 ---------- 68
第８節　老朽ため池改修施設 ---------- 69
１．貯水池 ---------- 69
２．堤体補強施設 ---------- 69
第６章　附帯工事計画 ---------- 70
第７章　工事の着手及び完了の予定時期 ---------- 70
第８章　環境との調和への配慮 ---------- 70
第９章　換地計画の概要 ---------- 71
第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方 71
第２節　換地区の設定 ---------- 71
１．換地区の名称、所在、面積 ---------- 71
２．換地区を設定する理由 ---------- 71
第３節　換地計画樹立の基本方針 ---------- 72
１．従前の土地の地積の基準 ---------- 72
２．用途別予定地積 ---------- 73
３．農用地集団化の方針 ---------- 74
４．非農用地の換地方法 ---------- 74
第４節　土地の評価及び清算の方法 ---------- 75
１．評価の方法 ---------- 75
２．清算の方法 ---------- 75
第５節　換地計画樹立の年度計画 ---------- 75
第６節　換地処分の時期の関する特則 ---------- 75
第１０章 事業費の総額及び内訳 ---------- 76
第１１章 効　　用 ---------- 76
第１２章 関連する事業 ---------- 77
第１３章 現況・計画図面 ---------- 78
１．位　置　図 ---------- 78
２．現況計画平面図 ---------- 78
３．土地利用計画図 ---------- 78
４．主要構造図 ---------- 78

上段：変更後
下段：変更前

第１章　　目　　的

〃

本地区は、岩手県奥州市江刺の北東に位置し、一級河川人首川沿いの両岸に展開する中間農業地域である。地区の中央部を、一級河川人首川が北東から南西方向に流れており、その右岸側を主要地方道水沢米里線が通っている。

本地区の農地は、ほ場の区画が小さく、農道も狭小であるため、大型機械の導入が困難な状況にある。また、水路は用排兼用の土水路で、漏水による維持管理労力の増大。また、断面の不足や深さが浅いため、十分な機能が果たせておらず、農業機械の作業効率低下を来たすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。このような地区の問題を解消するため、農業基盤を整備し、併せて、担い手への農地集積・集約化を促進し、地域農業の発展に資するものである。

上段：変更後
下段：変更前

第２章　地　域　及　び　地　積

第１節　地　　域

（第１表）

事 業 名	地　　域
〃 区　画　整　理	〃 岩手県奥州市江刺岩谷堂及び前田町地内

第２節　地　　積

（令和 5年3月現在）（第２表）
（平成29年7月現在）（第２表）

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
〃 区　画　整　理	〃 奥州市	69.1 68.3	1.4 1.6	0.6 1.2	〃 —	10.3 10.3	81.4 81.4	〃 雑種地0.1
	計	69.1 68.3	1.4 1.6	0.6 1.2	〃 —	10.3 10.3	81.4 81.4	
	計							
合　　計		69.1 68.3	1.4 1.6	0.6 1.2	〃 —	10.3 10.3	81.4 81.4	

上段：変更後
下段：変更前

第３章　　現　　況

第１節　気象及び海象

１．一般気象

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成31年3月版）
（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版）　（第３表－１）

観測所名	〃 江刺地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	H20～H29年 S44～H24年	〃 ５月～　８月	〃 ９月～　４月		
平均気温（℃）		21.0 20.4	6.7 6.5	11.4 11.2	
降水量	平均(mm)	472.3 500.1	708.3 666.4	1,180.6 1,166.5	
	基準年(mm)	〃 －	〃 －	〃 －	
降水日数	平均(日)	43 45	89 95	132 139	
	基準年(日)	〃 －	〃 －	〃 －	
根雪期間		月　日　～　月　日　日間			
無霜期間		４月28日　～　11月　1日　181日間 ４月30日　～　10月　24日　178日間			
最多風向		〃 ＮＷ	最大風速 （風向）	16.2　m/s 15.2　m/s （　WNW　） （　　）	〃 最多風向発生時期　月～　月 H27.2.27 最大風速発生年月日

上段：変更後
下段：変更前

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成31年3月版）
（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版）

２．特殊気象

（第３表－２）

観測所名 江刺地域気象観測所	第１位			第２位			第３位			第４位			第５位			備考
観測期間 S44年～H29年 S44年～H24年	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm)	〃 216.0	〃 H13.8.1	－ 1/509	〃 158.0	〃 S62.8.17	1/132 1/80	〃 132.0	〃 H14.7.11	1/42 1/31	〃 112.0	〃 H23.9.21	1/16 1/14	〃 104.0	〃 H14.8.11	1/11 1/10	
最大時間雨量(mm)	〃 48.0	〃 S52.7.18	1/80 1/72	〃 46.0	〃 S48.6.14	1/57 1/51	〃 38.5	〃 H24.9.19	1/17 1/15	〃 37.0	〃 S44.9.7	1/13 1/11	〃 36.0	〃 H13.8.1	1/11 1/10	
最大4時間雨量(mm)	〃 114.0	〃 H13.8.1	1/280 1/243	〃 113.0	〃 H13.8.1	1/261 1/227	〃 95.0	〃 H13.8.1	1/69 1/64	〃 74.0	〃 S52.7.18	〃 1/14	〃 73.0	〃 H14.7.11	〃 1/13	
最大3日連続雨量(mm)	〃 230.0	〃 H13.8.2	1/120 1/89	〃 229.0	〃 H13.8.1	1/117 1/86	〃 223.0	〃 H13.8.3	1/98 1/74	〃 197.0	〃 H14.7.11	1/45 1/36	〃 184.0	〃 H10.8.31	1/30 1/25	
最大連続旱天日数(日)	〃 38	〃 H6.7.12	1/953 1/611	〃 38	〃 S59.7.20	1/953 1/611	〃 30	〃 H15.5.1	1/28 1/22	〃 28	〃 H23.7.2	1/14 1/12	〃 27	〃 H16.7.21	1/10 1/9	

３．海　　象

〃
該当なし

上段：変更後
下段：変更前

第２節　土地状況

１．地形、土壌及び侵食の程度

（第４表－１－１）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高（m）		備考
	傾斜区分	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～8°	8° ～15° 8° ～10°	8° ～15° 10° ～15°	8° ～15° 8° ～15°	15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低	
区画整理	面積(ha)	〃 2.3	21.4 20.8	22.7 22.6	11.0 11.1	11.7 11.5	69.1 68.3	0.7 0.8	0.7 0.8						1.4 1.6	〃 108	〃 44	
	比率(%)	〃 3	31 30	〃 33	〃 16	〃 17	〃 100	〃 50	〃 50						〃 100			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合計	面積(ha)	〃 2.3	21.4 20.8	22.7 22.6	11.0 11.1	11.7 11.5	69.1 68.3	0.7 0.8	0.7 0.8						1.4 1.6			
	比率(%)	〃 3	31 30	〃 33	〃 16	〃 17	〃 100	〃 50	〃 50						〃 100			

上段：変更後
下段：変更前

〔水田土壌〕 （第４表－１－２）

項目 / 土壌統（区）名	土壌統（区）区分一覧表										面積（ha）			備考
	土壌断面								堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性 表土 一層	土性 下層土 二層	土性 下層土 三層	泥炭層 黒泥層 及びグライ層			区画整理		計	
〃 坂口統 灰褐色土壌 強粘土構造型 G-60	〃 7.5YR3/1 10YR3/3	〃 含む なし	〃 なし	〃 あり	〃 LiC	〃 LiC		〃 あり	〃 水積	〃 非固結水成岩	35.6 34.2		35.6 34.2	
〃 戸沢統 黄褐色土壌 強粘土型 Ⅰ-81	〃 7.5YR3/1 10YR3/3	〃 含む なし	〃 なし	〃 あり	〃 LiC	〃 LiC		〃 あり	〃 残積	〃 非固結水成岩	33.5 34.1		33.5 34.1	
計											69.1 68.3		69.1 68.3	

〃
該当なし

（第４表－１－３）

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程度		備考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

上段：変更後
下段：変更前

２．　土地分類

〃
該当なし

（第４表-２-１）

級地別 / 市町村名	農用地造成										計	備考
	一級地	二級地				三級地				四級地		
		※	3°～8°	8°～	12°～15°	※	15°～20°	20°～25°	25°～30°	30°以上		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計												

〃
該当なし

（第４表-2-2）

級地別 / 市町村名	干拓					備考
	一級地（ha）	二級地（ha）	三級地（ha）	四級地（ha）	計（ha）	
計						

上段：変更後
下段：変更前

３．土地利用の状況

（令和５年 3月現在）
（平成29年 7月現在）（第４表－３）

事業名	土地利用別 / 市町村名	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	樹園地その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理	奥州市	69.1 68.3	1.4 1.6						〃 —		0.6 1.2	10.3 10.3	81.4 81.4	〃 雑種地0.1ha
合計		69.1 68.3	1.4 1.6						〃 —		0.6 1.2	10.3 10.3	81.4 81.4	

上段：変更後
下段：変更前

４．土地所有の状況

（令和５年3月現在）
（平成29年7月現在）　（第４表－４）

事業名	区分＼所有別	個人有	市有	改良区有	国有			計	備　考
区画整理	面　積(ha)	71.2 71.2	8.6 8.6	1.6 1.6	0.0 －			81.4 81.4	
	受益者数(人)	〃 94						〃 94	
	筆　数(筆)	1,080 1,044	256 261	37 38	1 －			1,374 1,343	
	権利関係								
	備　考 (関係戸数)	〃 96						〃 96	
	面　積(ha)								
	受益者数(人)								
	筆　数(筆)								
	権利関係								
	備　考 (関係戸数)								
合計	面　積(ha)	71.2 71.2	8.6 8.6	1.6 1.6	0.0 －			81.4 81.4	
	受益者数(人)	〃 94						〃 94	
	筆　数(筆)	1,080 1,044	256 261	37 38	1 －			1,374 1,343	
	権利関係								
	備　考 (関係戸数)	〃 96						〃 96	

上段：変更後
下段：変更前

第３節　水利状況

１．用水状況

〃

本地区の用水系統は、柳沢ため池、一級河川人首川の玉崎頭首工、県営白岩用水路（田瀬ダム）の3系統である。

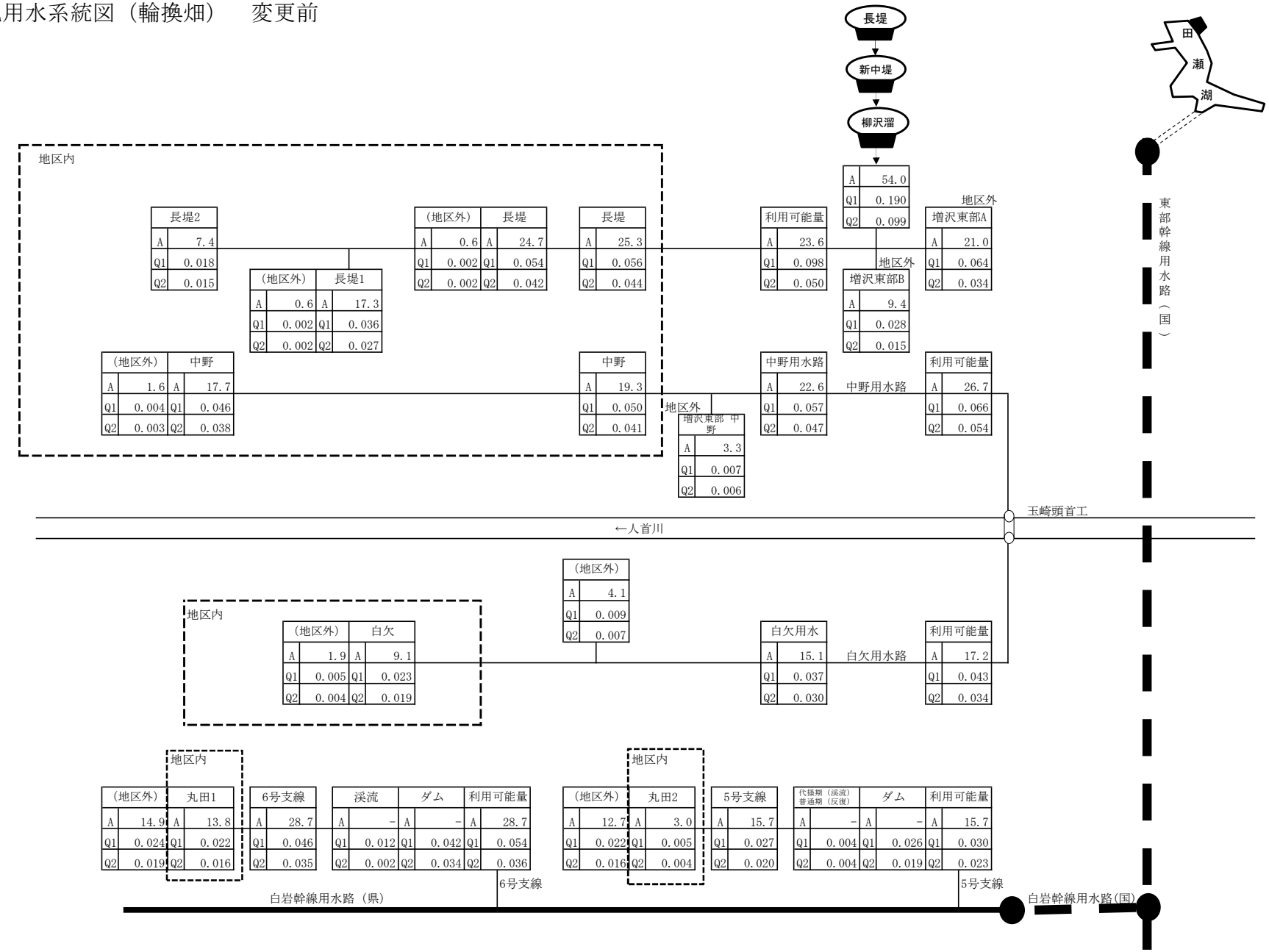
幹線用水路は整備されているが、末端用水路は用排兼用水路が多く、漏水や法面の崩落等が見られ、用水供給が不安定になっており、水管理及び維持管理に多大な労力と経費を費やしている状況にある。

（１）　用水系統

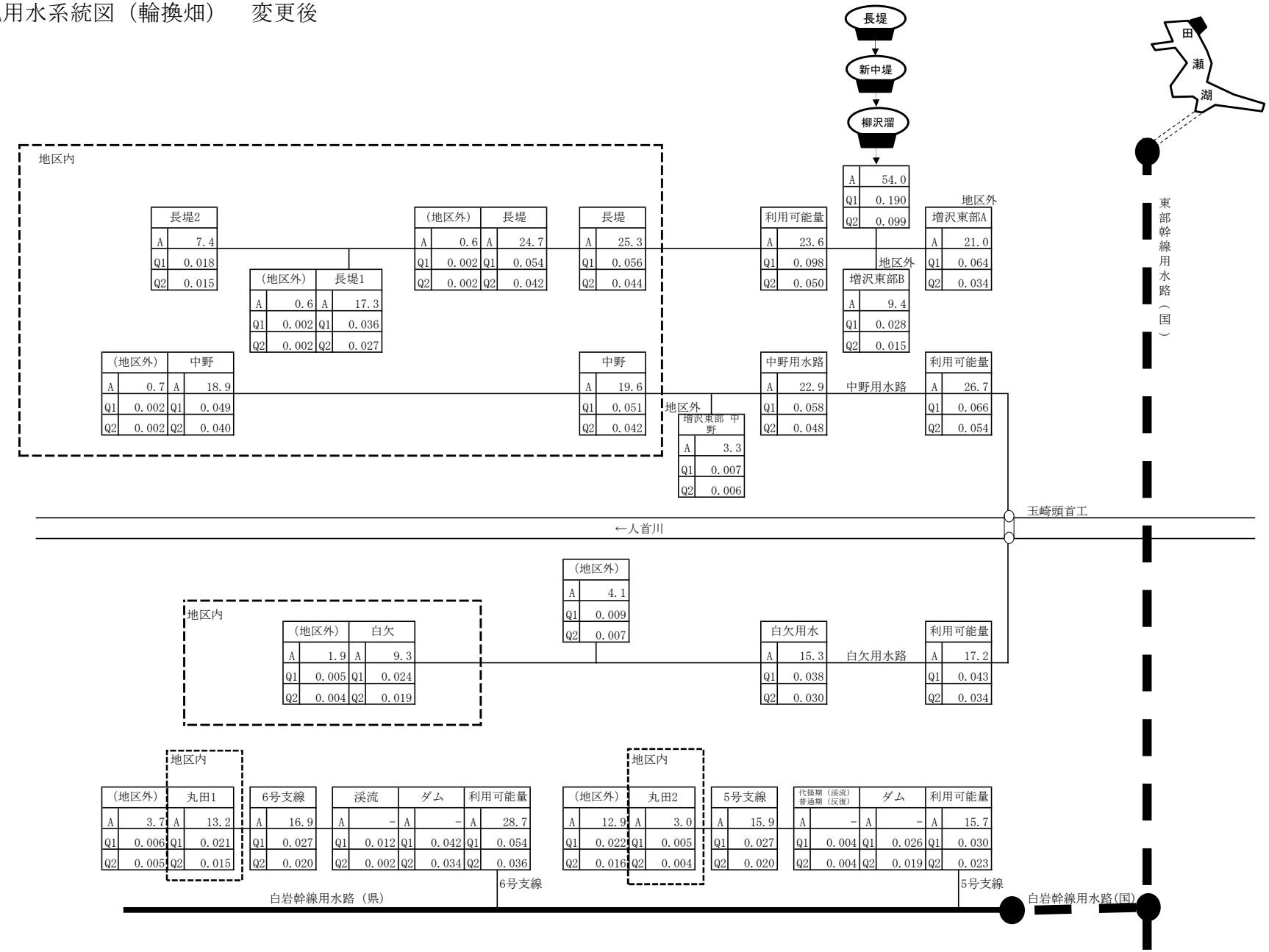
〃

次頁参照

現況用水系統図（輪換畑）　変更前



現況用水系統図（輪換畑）　変更後



上段：変更後
下段：変更前

（２）　用水施設

（ア）　取水方法一覧表

（第５表－１）

事業名	項目 / 施設名	かんがい面積 500ha以上 箇所	ha	500～100ha 箇所	ha	100ha未満 箇所	ha	計 箇所	ha	水利権 箇所	m³/s	慣行水利権 箇所	m³/s	延取水量 m³/s	備考
区画整理	貯水池					〃 1	〃 24.7	〃 1	〃 24.7	〃 －	〃 －	〃 1	〃 0.098	〃 0.054	〃 柳沢ため池
	井堰					〃 2	28.2 26.8	〃 2	28.2 26.8	〃 2	0.080 0.078	〃 －	〃 －	0.073 0.069	〃 一級河川人首川
	自然取水口														
	揚水機														
	その他					〃 3	16.2 16.8	〃 3	16.2 16.8	〃 3	0.054 0.074			0.026 0.027	〃 県営かんぱい白岩水路
	計					〃 6	69.1 68.3	〃 6	69.1 68.3	〃 5	0.134 0.152	〃 1	〃 0.098	0.153 0.150	
合計						〃 6	69.1 68.3	〃 6	69.1 68.3	〃 5	0.134 0.152	〃 1	〃 0.098	0.153 0.150	

上段：変更後
下段：変更前

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－２）

事業名	項目 施設名	施設名又は箇所数	受益面積(ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	貯水池							
	井堰							
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路	〃 6	69.1 68.3	〃 土水路	〃 土水路	〃 不明	〃 区画整理	
	その他							
	計		69.1 68.3					
合計			69.1 68.3					

上段：変更後
下段：変更前

（３）　用水に関する被害状況

（ア）　用水不足による被害状況　　該当なし〃

（第５表-３-１）

事業名	項目／系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m³)	不足水量 かんがい期最大不足水量 平均(m³/s)	不足水量 かんがい期最大不足水量 基準年(m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 平均(m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 基準年(m³/s)	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
	計									
合計										

（イ）その他の被害状況　　該当なし〃

（第５表-3-2）

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃) 最高	水温(℃) 最低	被害量 (t)	備考

上段：変更後
下段：変更前

（４）　ため池決壊の場合の想定被害状況

〃
該当なし

（第５表-３-３）

事　業　名	想定被害面積(ha)				想定被害額（千円）						人命（人）	備　考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計		
計												
合　計												

上段：変更後
下段：変更前

２．排水状況

本地区の排水系統は、山間部からの排水が地区内排水路〃に流入し、中央部を流れる人首川に排水される。地区内の排水路は、用排兼用水路が多く、水路が浅いため地下水排除ができず、水田の乾田化・汎用化が行えない状況である。このため、転作作物の作付に支障を来たしているほか、農業機械の作業効率にも低下を来たしている。また、地区内の水路の大部分が土水路であるため、維持管理にも多大な労力と経費を費やしている。

(1) 排水系統

〃
次頁参照

増沢西部地区　現況排水系統模式図　変更前

凡例

ブロック名		
CA	流域面積	km2
A	受益面積	ha
Q1/10	10年確率排水量	m3/s
Q1/2	2年確率排水量	m3/s
Q常時	常時排水量	m3/s

地区外（A）	
CA	0.606
Q1/10	2.227
Q1/2	1.288
Q常時	0.151

地区外（B-③）	
CA	0.003
Q1/10	0.012
Q1/2	0.008
Q常時	0.001

地区内Ⓑ-2	
CA	0.097
A	8.3
Q1/10	0.194
Q1/2	0.125
Q常時	0.024

地区外（B-②）	
CA	0.072
Q1/10	0.290
Q1/2	0.187
Q常時	0.018

地区内Ⓑ-1	
CA	0.126
A	10.9
Q1/10	0.233
Q1/2	0.150
Q常時	0.032

地区外（B-①）	
CA	0.002
Q1/10	0.003
Q1/2	0.002
Q常時	0.001

地区内Ⓒ	
CA	0.067
A	6.1
Q1/10	0.115
Q1/2	0.074
Q常時	0.017

地区外（C）	
CA	0.065
Q1/10	0.235
Q1/2	0.151
Q常時	0.016

地区内Ⓐ	
CA	0.206
A	17.8
Q1/10	0.378
Q1/2	0.243
Q常時	0.052

地区内Ⓑ-3	
CA	0.008
A	0.8
Q1/10	0.011
Q1/2	0.007
Q常時	0.002

Ⓑ-2ブロック計	
CA	0.169
A	8.3
Q1/10	0.484
Q1/2	0.312
Q常時	0.042

Ⓑ-1ブロック計	
CA	0.128
A	10.9
Q1/10	0.236
Q1/2	0.152
Q常時	0.033

Ⓐブロック計	
CA	0.812
A	17.8
Q1/10	2.605
Q1/2	1.531
Q常時	0.203

Ⓑ-3ブロック計	
CA	0.011
A	0.8
Q1/10	0.023
Q1/2	0.015
Q常時	0.003

Ⓑ-1,2ブロック計	
CA	0.297
A	19.2
Q1/10	0.720
Q1/2	0.464
Q常時	0.075

Ⓒブロック計	
CA	0.132
A	6.1
Q1/10	0.350
Q1/2	0.225
Q常時	0.033

一級河川　人首川

Ⓓブロック計	
CA	0.022
A	1.3
Q1/10	0.048
Q1/2	0.031
Q常時	0.006

Ⓔブロック計	
CA	0.065
A	1.3
Q1/10	0.179
Q1/2	0.115
Q常時	0.017

Ⓕブロック計	
CA	0.693
A	4.1
Q1/10	2.082
Q1/2	1.209
Q常時	0.173

Ⓖブロック計	
CA	0.026
A	1.9
Q1/10	0.053
Q1/2	0.034
Q常時	0.006

Ⓗブロック計	
CA	1.154
A	12.2
Q1/10	3.330
Q1/2	1.938
Q常時	0.289

Ⓘブロック計	
CA	0.010
A	0.9
Q1/10	0.017
Q1/2	0.011
Q常時	0.003

Ⓙブロック計	
CA	0.044
A	1.2
Q1/10	0.130
Q1/2	0.083
Q常時	0.011

Ⓚブロック計	
CA	0.042
A	3.0
Q1/10	0.084
Q1/2	0.054
Q常時	0.010

地区内Ⓓ	
CA	0.015
A	1.3
Q1/10	0.031
Q1/2	0.020
Q常時	0.004

地区内Ⓔ	
CA	0.014
A	1.3
Q1/10	0.023
Q1/2	0.015
Q常時	0.004

地区内Ⓕ	
CA	0.044
A	4.1
Q1/10	0.073
Q1/2	0.047
Q常時	0.011

地区内Ⓖ	
CA	0.021
A	1.9
Q1/10	0.036
Q1/2	0.023
Q常時	0.005

地区内Ⓗ	
CA	0.154
A	12.2
Q1/10	0.287
Q1/2	0.185
Q常時	0.039

地区内Ⓘ	
CA	0.010
A	0.9
Q1/10	0.017
Q1/2	0.011
Q常時	0.003

地区内Ⓙ	
CA	0.015
A	1.2
Q1/10	0.030
Q1/2	0.019
Q常時	0.004

地区内Ⓚ	
CA	0.037
A	3.0
Q1/10	0.073
Q1/2	0.047
Q常時	0.009

地区外（D）	
CA	0.007
Q1/10	0.017
Q1/2	0.011
Q常時	0.002

地区外（E）	
CA	0.051
Q1/10	0.156
Q1/2	0.100
Q常時	0.013

地区外（F）	
CA	0.649
Q1/10	2.009
Q1/2	1.162
Q常時	0.162

地区外（G）	
CA	0.005
Q1/10	0.017
Q1/2	0.011
Q常時	0.001

地区外（H）	
CA	1.000
Q1/10	3.043
Q1/2	1.753
Q常時	0.250

地区外（I）	
CA	0.000
Q1/10	0.000
Q1/2	0.000
Q常時	0.000

地区外（J）	
CA	0.029
Q1/10	0.100
Q1/2	0.064
Q常時	0.007

地区外（K）	
CA	0.005
Q1/10	0.011
Q1/2	0.007
Q常時	0.001

増沢西部地区　現況排水系統模式図　変更後

変更後

凡例

ブロック名		
CA	流域面積	km2
A	受益面積	ha
Q1/10	10年確率排水量	m3/s
Q1/2	2年確率排水量	m3/s
Q常時	常時排水量	m3/s

増沢西部地区　計	
CA	2.602
A	70.4
Q1/10	8.160
Q1/2	4.822
Q常時	0.653

地区外（A）	
CA	0.397
Q1/10	1.821
Q1/2	1.049
Q常時	0.099

地区外（B-③）	
CA	0.003
Q1/10	0.012
Q1/2	0.008
Q常時	0.001

地区内Ⓑ-2	
CA	0.097
A	8.3
Q1/10	0.216
Q1/2	0.139
Q常時	0.024

地区外（B-②）	
CA	0.089
Q1/10	0.416
Q1/2	0.238
Q常時	0.022

地区内Ⓑ-1	
CA	0.125
A	10.8
Q1/10	0.285
Q1/2	0.183
Q常時	0.031

地区外（B-①）	
CA	0.002
Q1/10	0.003
Q1/2	0.002
Q常時	0.001

地区内Ⓐ	
CA	0.206
A	17.9
Q1/10	0.469
Q1/2	0.301
Q常時	0.052

地区内Ⓑ-3	
CA	0.008
A	0.8
Q1/10	0.017
Q1/2	0.011
Q常時	0.002

Ⓑ-2ブロック計	
CA	0.186
A	8.3
Q1/10	0.632
Q1/2	0.377
Q常時	0.046

Ⓑ-1ブロック計	
CA	0.127
A	10.8
Q1/10	0.288
Q1/2	0.185
Q常時	0.032

地区内Ⓒ	
CA	0.078
A	7.1
Q1/10	0.173
Q1/2	0.111
Q常時	0.020

地区外（C）	
CA	0.053
Q1/10	0.243
Q1/2	0.140
Q常時	0.013

Ⓐブロック計	
CA	0.603
A	17.9
Q1/10	2.290
Q1/2	1.350
Q常時	0.151

Ⓑ-3ブロック計	
CA	0.011
A	0.8
Q1/10	0.029
Q1/2	0.019
Q常時	0.003

Ⓑ-1,2ブロック計	
CA	0.313
A	19.1
Q1/10	0.920
Q1/2	0.562
Q常時	0.078

Ⓒブロック計	
CA	0.131
A	7.1
Q1/10	0.416
Q1/2	0.251
Q常時	0.033

一級河川　人首川

Ⓓブロック計	
CA	0.021
A	1.3
Q1/10	0.051
Q1/2	0.032
Q常時	0.006

Ⓔブロック計	
CA	0.067
A	1.3
Q1/10	0.194
Q1/2	0.114
Q常時	0.017

Ⓕブロック計	
CA	0.648
A	4.0
Q1/10	1.957
Q1/2	1.133
Q常時	0.162

Ⓖブロック計	
CA	0.070
A	2.2
Q1/10	0.195
Q1/2	0.116
Q常時	0.018

Ⓗブロック計	
CA	0.641
A	11.6
Q1/10	1.852
Q1/2	1.080
Q常時	0.161

Ⓘブロック計	
CA	0.010
A	0.9
Q1/10	0.022
Q1/2	0.014
Q常時	0.003

Ⓙブロック計	
CA	0.045
A	1.2
Q1/10	0.137
Q1/2	0.088
Q常時	0.011

Ⓚブロック計	
CA	0.042
A	3.0
Q1/10	0.097
Q1/2	0.063
Q常時	0.010

地区内Ⓓ	
CA	0.015
A	1.3
Q1/10	0.033
Q1/2	0.021
Q常時	0.004

地区内Ⓔ	
CA	0.014
A	1.3
Q1/10	0.031
Q1/2	0.020
Q常時	0.004

地区内Ⓕ	
CA	0.043
A	4.0
Q1/10	0.095
Q1/2	0.061
Q常時	0.011

地区内Ⓖ	
CA	0.024
A	2.2
Q1/10	0.053
Q1/2	0.034
Q常時	0.006

地区内Ⓗ	
CA	0.141
A	11.6
Q1/10	0.319
Q1/2	0.205
Q常時	0.035

地区内Ⓘ	
CA	0.010
A	0.9
Q1/10	0.022
Q1/2	0.014
Q常時	0.003

地区内Ⓙ	
CA	0.016
A	1.2
Q1/10	0.037
Q1/2	0.024
Q常時	0.004

地区内Ⓚ	
CA	0.037
A	3.0
Q1/10	0.086
Q1/2	0.056
Q常時	0.009

地区外（D）	
CA	0.006
Q1/10	0.018
Q1/2	0.011
Q常時	0.002

地区外（E）	
CA	0.053
Q1/10	0.163
Q1/2	0.094
Q常時	0.013

地区外（F）	
CA	0.605
Q1/10	1.862
Q1/2	1.072
Q常時	0.151

地区外（G）	
CA	0.046
Q1/10	0.142
Q1/2	0.082
Q常時	0.012

地区外（H）	
CA	0.500
Q1/10	1.533
Q1/2	0.875
Q常時	0.126

地区外（I）	
CA	0.000
Q1/10	0.000
Q1/2	0.000
Q常時	0.000

地区外（J）	
CA	0.029
Q1/10	0.100
Q1/2	0.064
Q常時	0.007

地区外（K）	
CA	0.005
Q1/10	0.011
Q1/2	0.007
Q常時	0.001

(2) 排水施設

上段：変更後
下段：変更前

（ア）排水方法一覧表

（第５表－４）

事業名	施設名＼項目		排水面積 500ha以上 箇所	500ha以上 ha	500～100ha 箇所	500～100ha ha	100ha未満 箇所	100ha未満 ha	計 箇所	計 ha	排水慣行 (m^3/s)	現況排水能力 (m^3/s)	備考
区画整理	自然	排水路			〃 1	260.2 330.8			〃 1	260.2 330.8		8.160 9.621	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計				〃 1	260.2 330.8			〃 1	260.2 330.8		8.160 9.621	
合計						260.2 330.8				260.2 330.8		8.160 9.621	

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－５）

事業名	施設名＼項目		施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	自然	排水路	〃 ―	70.4 69.9	〃 土水路	〃 L=3,200m	〃 不明	〃 区画整理に伴う改修	
		水門	〃 1		〃 コンクリート		〃 不明	〃 区画整理に伴う改修	
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		〃 1	70.4 69.9					
合計			〃 1	70.4 69.9					

上段：変更後
下段：変更前

（３）　排水に関する被害状況　　〃

該当なし

（第５表-６）

事業名	項目／系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況 湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	乾湿状況 (ha) 田 乾	田 湿	畑 乾	畑 湿	その他 乾	その他 湿	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														
合計			平均														

上段：変更後
下段：変更前

３．河 川 状 況

（１） 河川の現況

〃
該当なし

（第５表-７）

項目 河川名	流路状況	勾　　配	断　　面	安全洪水量 (m³/s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備　　考

（２）洪水に関する被害状況

〃
該当なし

（第５表-８）

項目 区分	農　用　地 （千円）	農　用　施　設 （千円）	作　　物 （千円）	公　共　施　設 （千円）	備　　考
過去の最大被害額					
平均被害額					

上段：変更後
下段：変更前

第４節　道路概況

１．道路概況

本地区の中央部を主要地方道水沢玉里線が北東から南西方向に走っている。また、これと交差して１級市道高畑佐野線（2車線・Ａs舗装）が北西から南東に走っており、これらが基幹道路として位置付けられる。

ほ場内にある農道は、砂利道で幅員は2.0m～3.0mと狭く、路面状態が軟弱であることから、農作業機械の通行に支障を来している状況である。

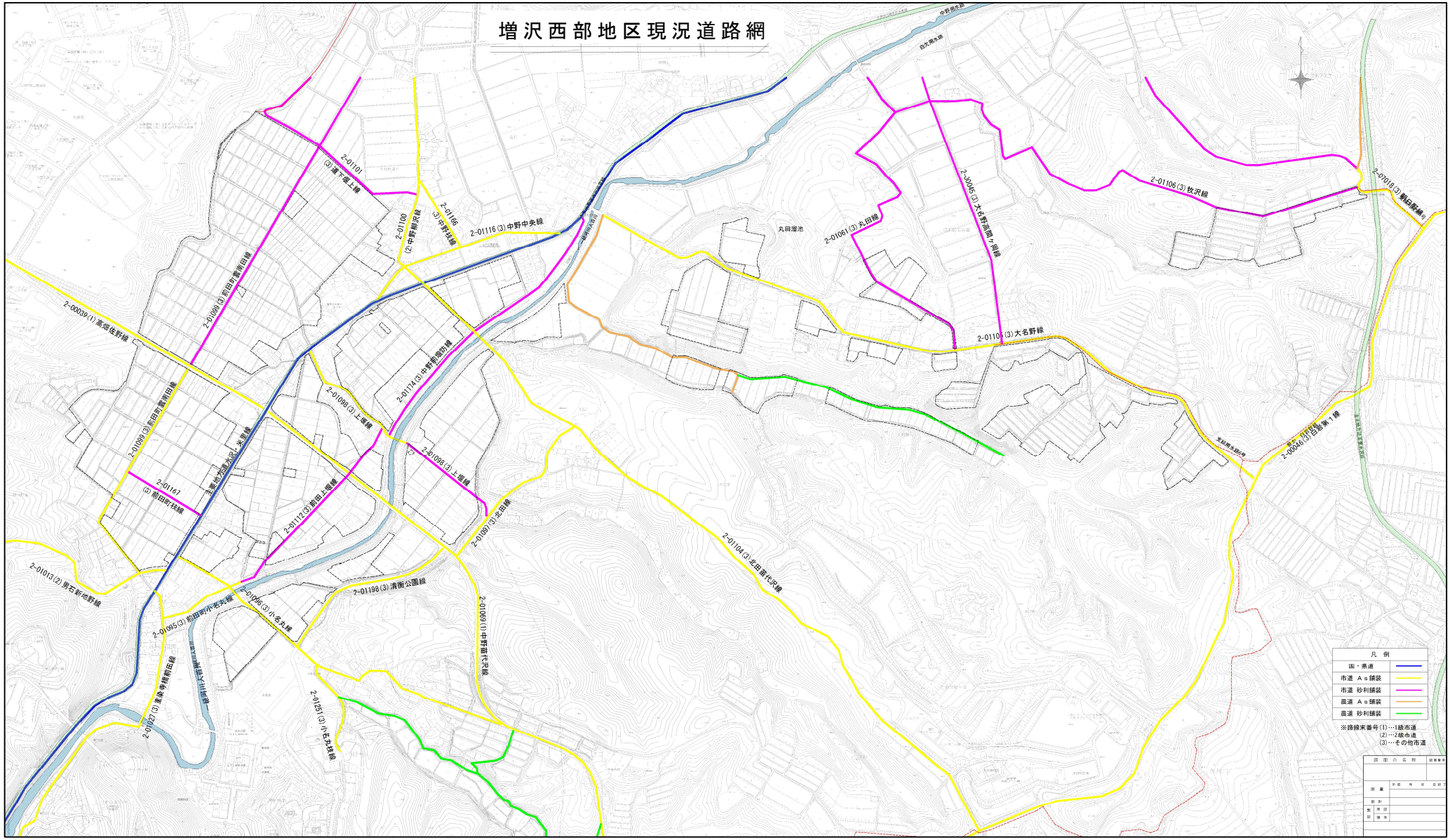
上段：変更後
下段：変更前

２．　主要道路一覧表

No.	路　線　名	管理区分別	延　長（m）	幅　員（m） 全　幅	幅　員（m） 有　効	構　造	改修の要否	備　考（道路番号）
	〃 主要地方道 水沢米里線	〃 岩手県				〃 AS	〃 否	
	〃 1級市道 高畑佐野線	〃 市		〃 8.0		〃 AS	〃 〃	〃 2-00039
	〃 その他市道 小名丸線	〃 〃		〃 4.0	〃 3.0	〃 AS	〃 〃	〃 2-01096
	〃 その他市道 前田町雲南田線	〃 〃		〃 3.5	〃 3.0	〃 砂利	〃 要	〃 2-01099
	〃 その他市道 前田町雲南田線	〃 〃		〃 2.7	〃 2.3	〃 AS	〃 〃	〃 2-01099
	〃 その他市道 牧沢線	〃 〃		〃 4.0	〃 3.0	〃 砂利	〃 〃	〃 2-01106
	〃 その他市道 朝日野線	〃 〃		〃 4.0		〃 AS	〃 〃	〃 2-07018
	〃 農道	〃 〃		〃 2.5		〃 砂利	〃 〃	
	〃 農道	〃 〃		〃 3.2		〃 砂利	〃 〃	
	〃 農道	〃 〃		〃 3.5		〃 AS	〃 〃	
	〃 農道	〃 〃		〃 3.0	〃 2.0	〃 AS	〃 〃	
	〃 市道　計							

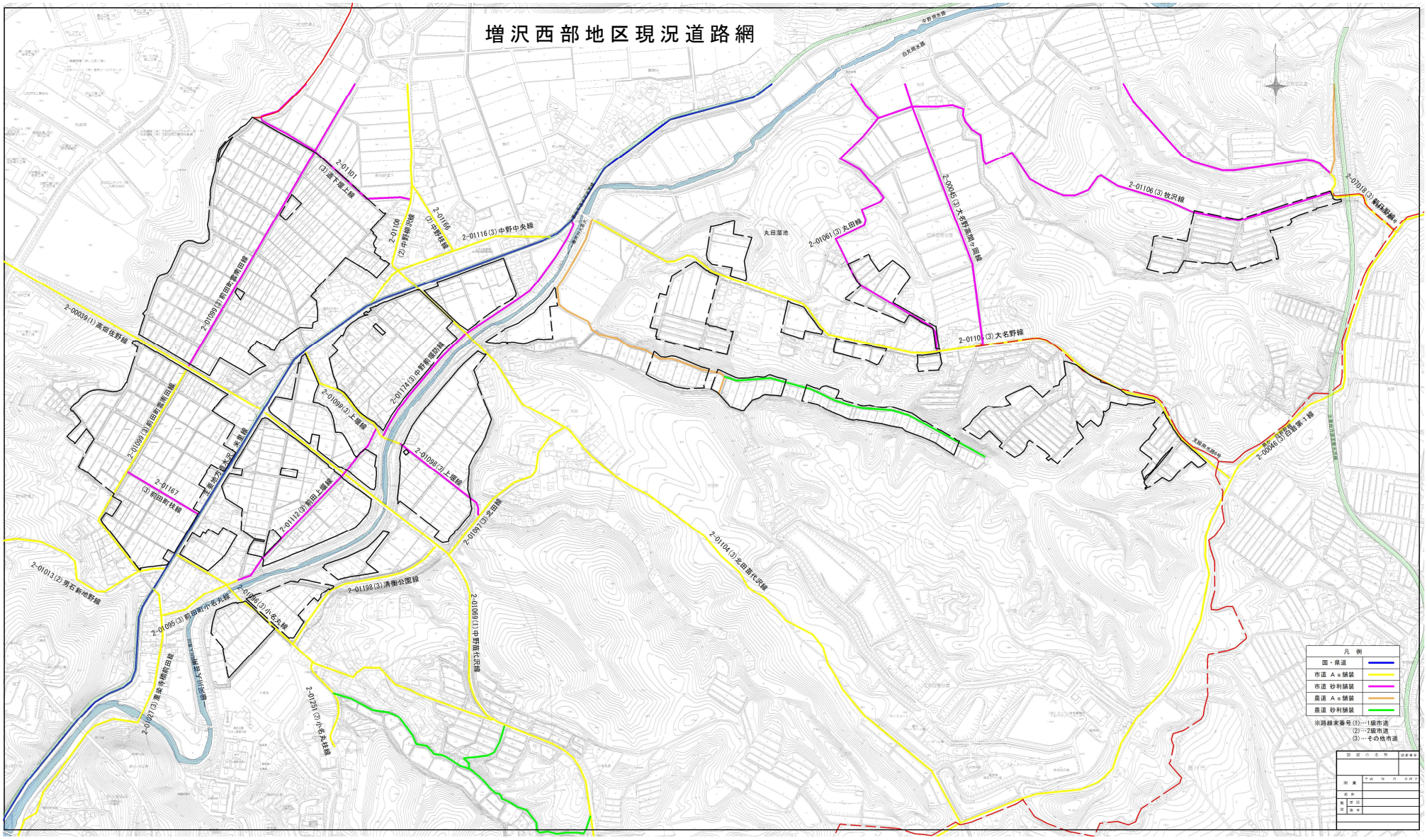
３．現況道路網図

変更前


増沢西部地区現況道路網
2-01101 (3)道下堀上線
2-01100 (2)中野柳沢線
2-01186 (3)中野枝線
2-01116 (3)中野中央線
2-01099 (3)前田町雷前田線
2-00039 (1)高畑佐野線
2-01114 (3)中野前畑野線
2-01098 (3)上堀線
2-01167 (3)前田町枝線
2-01112 (3)前田上堀線
2-01091 (3)北田線
2-01013 (2)勇五新地野線
2-01198 (3)清衡公園線
2-01069 (1)中野田代沢線
2-01104 (3)北田田代沢線
2-01095 (3)前田町小名丸線
2-01046 (3)小名丸線
2-00027 (3)青葉寺橋前田線
2-01251 (3)小名丸枝線
丸田湖池
2-01061 (3)丸田線
2-00045 (3)大名野前ノ前線
2-01109 (3)大名野線
2-01106 (3)枚沢線
2-01018 (3)鶴石原線
2-00046 (3)白鳥第１線
凡例
国・県道
市道 Ａｓ舗装
市道 砂利舗装
農道 Ａｓ舗装
農道 砂利舗装
※路線末番号(1)…1級市道
(2)…2級市道
(3)…その他市道

３．現況道路網図

変更後


増沢西部地区現況道路網
2-01101 (3)下倉上線
2-01100 (2)中野柳沢線
2-01166 (3)中野桜線
2-01116(3)中野中央線
2-01098(3)前田中野前田線
2-00038(1)高畑住野線
2-01099(3)前田町高畑前田線
2-01167 (3)前田町桜線
2-01174(3)中野町高畑野線
2-01099(3)上堀線
2-01099(2)上堀線
2-01112(3)前田上堀線
2-01097(3)丸田線
2-01198(3)清衡公園線
2-01069(1)中野田代沢線
2-01013(2)男石新地野線
2-01095(3)前田町小名丸線
2-01066(2)小名丸線
2-01027(3)青葉寺橋前田線
2-01251(3)小名丸桜線
2-01061(3)丸田線
2-00045(3)大名野前ノ原線
2-01110(3)大名野線
2-01104(3)丸田田代沢線
2-01106(3)牧沢線
2-00046(3)台新第1線
2-07013(3)新桜野線
丸田湖池
凡例
国・県道
市道 Ａｓ舗装
市道 砂利舗装
農道 Ａｓ舗装
農道 砂利舗装
※路線末番号(1)…1級市道
(2)…2級市道
(3)…その他市道

上段：変更後
下段：変更前

第５節　地域農業の概況

１．産業別就業人口

（岩手県統計年鑑（Ｒ２国勢調査））
（平成26年版岩手県統計年鑑）　（第７表－１）

項目 市町村名	総数 （人）	農業 （人）	林業 （人）	漁業 （人）	鉱業 （人）	建設業 （人）	製造業 （人）	電気ガス熱供給水道業 （人）	運輸通信業 （人）	卸売小売業飲食店 （人）	金融保険業 （人）	不動産業 （人）	サービス業 （人）	公務 （人）	その他 （人）	備考
〃	60,273	7,328	152	4	12	4,979	11,969	229	2,817	7,577	851	597	9,602	1,663	12,493	
奥州市	61,670	9,615	162	3	21	5,188	11,414	275	2,889	8,663	1,048	529	10,045	1,839	9,979	
計	60,273	7,328	152	4	12	4,979	11,969	229	2,817	7,577	851	597	9,602	1,663	12,493	
	61,670	9,615	162	3	21	5,188	11,414	275	2,889	8,663	1,048	529	10,045	1,839	9,979	
比率（%）	〃	12%	〃	〃	〃	〃	20%	〃	〃	13%	1%	〃	〃	〃	21%	
	100%	15%	0%	0%	0%	8%	19%	0%	5%	14%	2%	1%	16%	3%	16%	

上段：変更後
下段：変更前

２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(2020農林業センサス)
(2015農林業センサス)

（第７表－２）

区分 / 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)										一戸当たり平均農用地面積 (ha)						耕地の分散状況		専兼業別農家数 (戸)			備考
		例外規定の適用を受けるもの	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0 ha以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	その他	計	一戸当たり団地数	団地当たり面積 (ha)	専業	兼業 第一種	兼業 第二種	
〃 奥州市	8,121 10,189	－ 18	－ 1,019	－ 2,272	－ 1,543	－ 1,028	－ 1,003	－ 534	－ 264	－ 110	2,109 2,398	1.64 1.17	0.18 0.13	〃 0.03	1.82 1.33	0.08 －	1.90 1.33			－ 1,851	－ 807	－ 5,133	
計	8,121 10,189	－ 18	－ 1,019	－ 2,272	－ 1,543	－ 1,028	－ 1,003	－ 534	－ 264	－ 110	2,109 2,398	1.64 1.17	0.18 0.13	〃 0.03	1.82 1.33	0.08 －	1.90 1.33			－ 1,851	－ 807	－ 5,133	
比率	〃 100%	－ 0.2%	－ 10.0%	－ 22.3%	－ 15.1%	－ 10.1%	－ 9.9%	－ 5.2%	－ 2.6%	－ 1.0%	26.0% 23.5%	86.3% 88.0%	9.5% 9.8%	1.6% 2.3%	95.8% 100.0%	4.2% －	〃 100.0%	〃 －	〃 －	－ 23.8%	－ 10.4%	－ 65.9%	

上段：変更後
下段：変更前

３．動力農機具及び主要家畜頭数

(2020農林業センサス)
(2015農林業センサス)　　（第７表－３）

項目 / 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	耕うん機及びﾄﾗｸﾀｰ		動力防除機		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	
〃 奥州市	－ 8,132	－ 6,579	〃 －	〃 －	－ 5,623	－ 5,385	－ 3,256	－ 3,068	735 943	25 35	15,854 12,672	683 946	－ 9,660	4 3	
計	－ 8,132	－ 6,579	〃 －	〃 －	－ 5,623	－ 5,385	－ 3,256	－ 3,068	735 943	25 35	15,854 12,672	683 946	－ 9,660	4 3	
100戸当たり数量（台、頭）	－ 80		〃 －		－ 55		－ 32		〃 9		195 124		－ 9		農家戸数 8,121 10,189戸
利用戸数割合（%）	－ 65%		〃 －		－ 53%		－ 30%		〃 0%		8% 9%		〃 0%		

上段：変更後
下段：変更前
（第７表－４）

４．主要作物作付状況

（2020農林業センサス）
（2015農林業センサス）

市　町　村　名			奥州市				計	平　均		
総耕地面積(ha)			19,800 19,900				19,800 19,900			
区　分 作物名			作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付率 (%)	備　考
田	表作	水　稲	〃 10,300	558 555			〃 10,300	558 555	80 76	
	裏作	小麦　等								
	小　計		〃 10,300				〃 10,300		80 76	
普通畑	春夏作	麦　類(小麦他)	107 232	162			107 232	162	1 2	
		豆　類(大豆他)	1,400 1,074	141 169			1,400 1,074	141 169	11 8	
		野菜類(なす他)	200 198	4,867 4,838			200 198	4,867 4,838	1 1	〃
		花き類・花木(りんどう他)	71 51	2,190 2,220			71 51	2,190 2,220	〃 0	単収（1000本/10a）
		牧草	－ 619	2,650 3,527			－ 619	2,650 3,527	－ 4	
		その他	597 836				597 836		5 6	
	計		2,375 3,010				2,375 3,010		18 22	
樹園地	果樹類（りんご他）		265 255				265 255		〃 2	
	小　計		265 255				265 255		〃 2	
計			12,940 13,565				12,940 13,565		〃 100	
市　町　村　別 延べ作付率(%)			65 68				65 68			

上段：変更後
下段：変更前

５．農業の動向

（2020農林業センサス）
（2015農林業センサス）

（第７表－５）

項目／区分	農家	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	土地	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	主要作物 作物名	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	主要家畜 家畜名	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	動力農機具 農機具名	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	その他	地域指定等	備考
変化の状況（C年を100とする指数）	総農家数	87 90	70 79	耕地	87 91	78 80	水稲	100 96	100 97	乳用牛	47 105	33 50	耕耘機 ﾄﾗｸﾀｰ	88 87	－ 77		農振 〃 S45.3 野菜 〃 H6.5 果樹 〃 H2.5 肉牛 〃 H28.4	A:令和2年(2020) A:平成27年(2015) B:平成27年(2015) B:平成22年(2010) C:平成22年(2010) C:平成17年(2005)
	専業農家数	99 118	－ 117	田	88 90	98 79	野菜類	77 83	78 79	肉用牛	69 78	50 54	動力田植機	83 82	－ 69			
	第1種兼業農家数	58 85	－ 50	畑	75 102	80 82	麦類	116 103	76 119	豚	37 50	50 18	ｺﾝﾊﾞｲﾝ	96 80	－ 77			
	第2種兼業農家数	82 80	－ 66	樹園地	96 99	105 96	豆類	97 172	124 165	採卵鶏	71 107	50 76	動力防除機	〃 —	〃 —			
	農業従事者数	75 163	54 122	草地	81 －	85 －	花類	78 86	109 68									
変化の理由	総農家数、農業従事者は減少している。 総農家数、農業従事者は減少しているものの、農地集積や担い手対策の推進、認定農業者や法人組織育成の取組みが行われており、専業農家が増加している。			〃 農地転用が進み農用地の減少が進んでいる。			水稲は、耕地面積が横ばいである。また、転作農地の有効利用は大豆が増加している。 水稲は水田畑利用の推進により、近年は横ばいなっている。また、転作農地の有効利用は減少している。			〃 畜産農家が減少している。			－ 農作業の省力化を図るため、大型ﾄﾗｸﾀｰ、ｺﾝﾊﾞｲﾝの導入が進んでいる。一方、水稲の作付面積が減少しているため農機具も減少傾向にある。					

第６節　地域環境の概況

〃

本地区では、農地や水路法面等の植物相として、シロバナサクラタデ、コアゼガヤツリ、マツカサススキ等の生育が、また、農地に隣接する水路等においては、魚類としてスナヤツメ、底生動物としてゲンゴロウの生息が、岩手県レッドリストのＣランクに属する希少種として確認されている。

第４章　一　般　計　画

上段：変更後
下段：変更前

第１節　事業計画の要旨

１．要　　旨

農地の大区画化、用排水路と農道の整備を実施〃し、農業生産性の向上をめざす。

また、暗渠排水を施し、耕地の乾田化・汎用化を促進して、農作業効率の向上を図り、土地の生産性を高める。

併せて、集落営農組織を始めとする担い手への農地利用集積を促進し、農業経営の安定を図るものである。

環境との調和への配慮として、整備区域内の法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、移転の難しい希少種が生育する場合は、現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

２．事業別面積

（第８表）

事業名	区画整理																		計	備　考
土地利用区分 / 事業目的	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	(ha)	
区画整理	62.4 66.7				19.0 14.7	〃 81.4													〃 81.4	
計	62.4 66.7				19.0 14.7	〃 81.4													〃 81.4	

上段：変更後
下段：変更前

第２節　営農計画及び土地利用計画

１．営農計画の概要

本事業により農地の集団化、ほ場の汎用化、及び大型〃機械の導入をめざした土地基盤の整備を実施し、土地の高度利用と農業経営の近代化を図る。

全戸加入の増沢地区営農組合の運営委員会による土地利用調整機能を生かしながら、規模拡大志向農家を中心とする経営体へ、85.5%以上の土地利用の集約化を促進し、もって農業経営の安定化を図る。

２．土地利用区分

（第９表－１）

事業名	土地利用区分 / 区分	水　田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶　園 (ha)	その他 (ha)	小　計 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現　況	69.1	1.4	〃	〃	〃	〃	70.5	0.6	〃	10.3	81.4	
		68.3	1.6	－	－	－	－	69.9	1.2	－	10.3	81.4	
	計　画	62.4		〃	〃	〃	〃	62.4	〃	〃	19.0	〃	
		66.7		－	－	－	－	66.7	－	－	14.7	81.4	
	現　況												
	計　画												
計	現　況	69.1	1.4	〃	〃	〃	〃	70.5	0.6	〃	10.3	81.4	
		68.3	1.6	－	－	－	－	69.9	1.2	－	10.3	81.4	
	計　画	62.4		〃	〃	〃	〃	62.4	〃	〃	19.0	〃	
		66.7		－	－	－	－	66.7	－	－	14.7	81.4	

上段：変更後
下段：変更前
（第９表－２）

３．作付方式

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目	2年目	3年目	4年目	備考
区画整理	現況	水稲＋野菜	田	水〃稲 〃加工用米 〃大豆 〃牧草 〃自己保全管理	〃同左	〃同左	〃同左	
		野菜	畑	〃自己保全管理	〃同左	〃同左	〃同左	
	計画	水稲＋野菜	田	水〃稲 〃加工用米 〃大豆 〃ピーマン	〃同左	〃同左	〃同左	
		野菜	畑		〃同左	〃同左	〃同左	
	現況							
	計画							

上段：変更後
下段：変更前

４．生産計画

（現況本地率　水田:90.9%　畑:97.0%）
〃　95.4
（計画本地率　水田:88.4%）
89.9

（第９表－３）

事業名	項目／土地利用区分		作物名	作付面積（ha）			作付率（%）		単位面積当たり収穫量(kg/10a)			生産量（t）			同左生産量増減の内訳（t）		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収量増加	
区画整理	水田	表作	水稲	47.6 47.1	32.1 33.7	△ 15.5 △ 13.4	74.4 73.9	57.2 57.1	553 555	597 595	44 40	263.2 261.4	191.6 200.5	△ 71.6 △ 60.9	△ 85.7 △ 74.4	14.1 13.5	〃 水管理改良および乾田化
			加工用米	〃 1.2	7.6 8.1	6.4 6.9	〃 1.9	13.6 13.8	553 555	597 599	〃 44	6.6 6.7	45.3 48.5	38.7 41.8	38.2 41.3	〃 0.5	〃 水管理改良および乾田化
			大豆	7.3 7.2	15.9 16.3	8.6 9.1	11.4 11.3	28.3 27.6	150 169	248 274	98 105	11.0 12.2	39.5 44.7	28.5 32.5	21.3 25.4	7.2 7.1	〃 乾田化
			牧草	5.4 5.3	〃 －	△ 5.4 △ 5.3	8.4 8.3	〃 －	2,775 1,176	4,052 1,717	1,277 541	149.9 62.3	〃 －	△ 149.9 △ 62.3	△ 149.9 △ 62.3	〃 －	
			ピーマン	〃 －	0.5 0.9	0.5 0.9	〃	0.9 1.5	4,758 4,838	8,327 8,467	3,569 3,629	〃	41.6 76.2	41.6 76.2	41.6 76.2	－	〃 水田畑利用
			自己保全管理調整水田	1.2 1.3	〃 －	△ 1.2 △ 1.3		〃 －									
	小　計			62.7 62.1	56.1 59.0	△ 6.6 △ 3.1	96.1 95.4	〃 100.0									
	普通畑	春夏秋作	自己保全管理	1.3 1.6	〃 －	△ 1.3 △ 1.6		〃 －									
	小　計			1.3 1.6		〃 △ 1.6											
合　計				64.0 63.7	56.1 59.0	△ 7.9 △ 4.7	96.1 95.4	〃 100.0									

※作付面積は本地面積で整理

上段：変更後
下段：変更前

５．労働改善計画

89.9
（計画本地率　水田:88.4%）

（第９表－４）

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量（hr/10a） 区分	現況	計画	増減	備考
区画整理	〃 水田	水稲 (飼料用米含)	8.1 9.7	人力	〃 35.1	〃 25.8	〃 △ 9.3	〃 小区画湿田→個別経営乾田(No.1-1)
				機械力	〃 40.4	25.1 25.0	△ 15.3 △ 15.4	
			〃 24.0	人力	〃 34.8	〃 5.1	〃 △ 29.7	小区画湿田→担い手経営乾田(No.3) 小区画湿田→担い手経営乾田(No.2)
				機械力	〃 40.4	5.5 5.6	△ 34.9 △ 34.8	
		加工用米	7.6 8.1	人力	〃 34.8	〃 5.1	〃 △ 29.7	小区画湿田→担い手経営乾田(No.3) 小区画湿田→担い手経営乾田(No.2)
				機械力	〃 40.4	5.5 5.6	△ 34.9 △ 34.8	
		大豆	15.9 16.3	人力	〃 12.5	〃 4.2	〃 △ 8.3	小区画湿田→担い手経営乾田(No.22) 小区画湿田→担い手経営乾田(No.27)
				機械力	〃 26.8	〃 9.8	〃 △ 17.0	
	計		55.6 58.1					
合計			55.6 58.1					

上段：変更後
下段：変更前

6．　級地別土地利用区分　　〃
該当なし

（第９表-５）

区分 / 級地名 / 土地利用区分		農用地造成（ha）					干拓（ha）					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	（普通畑）											
	（牧草地）											
	樹園地											
	（果樹園）											
	（桑園）											
その他												
計												

7．　土地配分計画　　〃
該当なし

（第９表-６）

項目 / 区分	配分戸数（戸）	地目別配分計画（ha）								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草地	樹園地				
増反		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	
入植		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	

上段：変更後
下段：変更前

第３節　用水計画

１．計画基準年

〃
昭和60年
「猿ヶ石用水事業誌（国か）」「県営かんぱい白岩地区事業計画書」「玉崎頭首工水利権資料」
「長堤地区土地改良事業計画書」　より。

２．計画かんがい方式

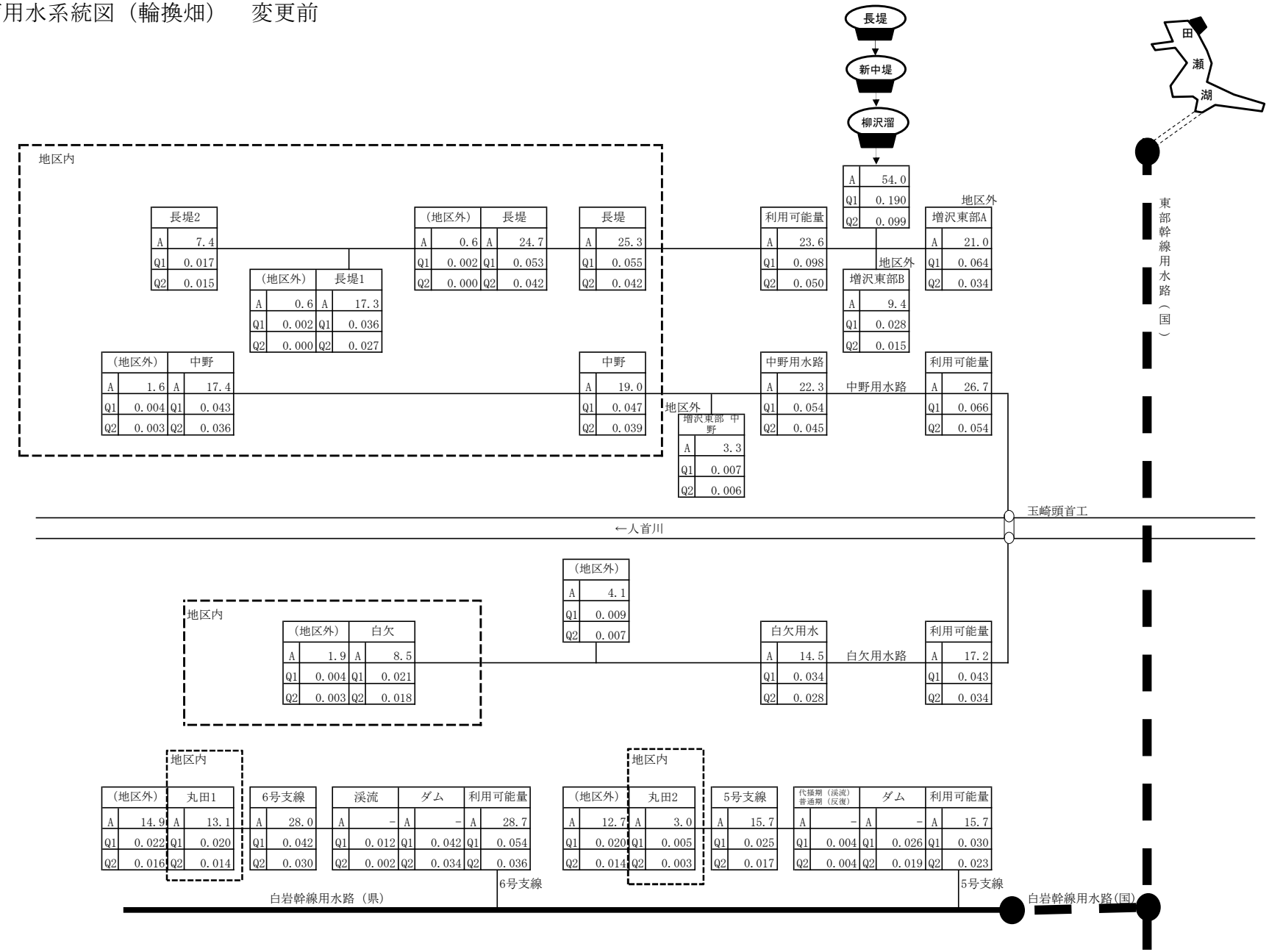
〃　　〃
水田（水稲）　パイプライン送水による湛水かんがい方式

〃　　〃
かんがい期間 ５月１日～９月１０日　133日間

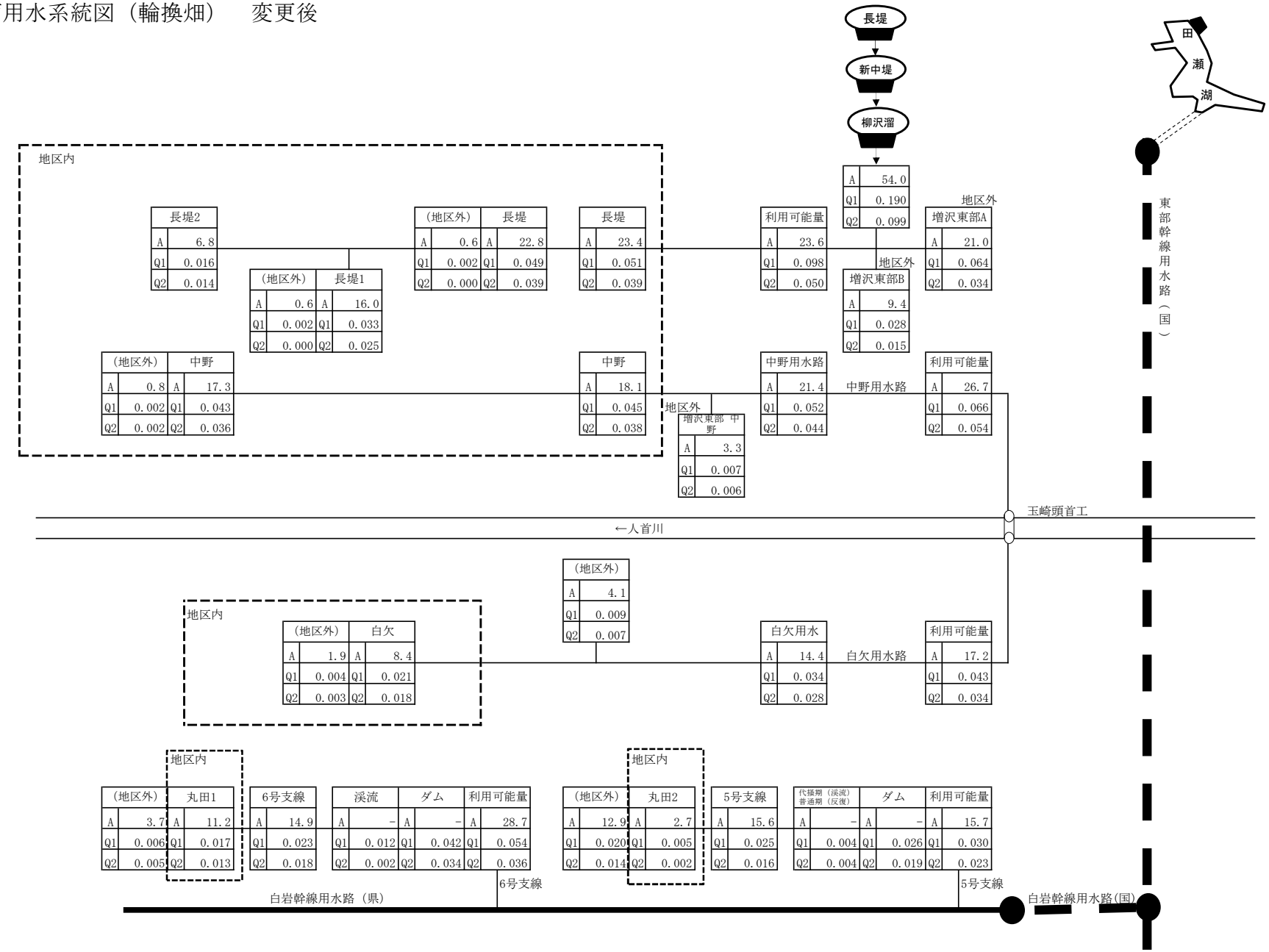
〃　　〃
（代掻き期間５月１日～５月１５日　15日間）

３．計画用水系統　〃
次頁参照

計画用水系統図（輪換畑）　変更前



計画用水系統図（輪換畑）　変更後



4．計画用水量

上段：変更後
下段：変更前

(1)　かんがい用水

（第１０表－１－１）

項目 / 系統名	種別	面積(ha) 事業名 区画整理	地区外	計	水田かんがい 普通期 計画平均単位用水量(mm/日)	代かき期 計画単位代用かき量(mm)	面積(ha)	畑利用戻り水田かんがい 普通期 計画平均単位用水量(mm/日)	代かき期 計画単位代用かき量(mm)	面積(ha)	畑地かんがい 計画一日当たり平均かん水深(mm/日)	平均間断日数(日)	面積(ha)	その他 計画平均単位用水量(mm/日)	面積(ha)	消費水量(m3/s)	損失率(%)	粗用水量 平均(m3/s)	最大(m3/s)	備考
〃 長堤１	〃 ため池	16.0 17.3	〃 0.6	16.6 17.9	〃 14	〃 110	7.0 7.5	〃 15	〃 127	4.8 5.2	〃 3		4.8 5.2			0.032 0.034	〃 10・15	0.025 0.027	0.035 0.038	
〃 長堤２	〃 ため池	6.8 7.4		6.8 7.4	〃 18	〃 120	2.8 3.0	〃 20	〃 138	2.0 2.2	〃 3		2.0 2.2			0.014 0.015	〃 10	0.014 0.015	0.016 0.017	
〃 中野	〃 人首川	17.3 17.4	0.8 1.6	18.1 19.0	〃 19	〃 120	7.5 8.0	〃 21	〃 138	5.3 5.5	〃 3		5.3 5.5			0.041 0.042	〃 10・15	0.038 0.039	0.045 0.047	
〃 白欠	〃 人首川	8.4 8.5	〃 1.9	10.3 10.4	〃 19	〃 120	4.3 4.4	〃 21	〃 138	〃 3.0	〃 3		〃 3.0			〃 0.023	〃 10・15	〃 0.021	〃 0.025	
〃 丸田１	〃 田瀬ダム	11.2 13.1	3.7 14.9	14.9 28.0	〃 14	〃 110	6.1 11.6	〃 15	〃 127	4.4 8.2	〃 3		4.4 8.2			0.021 0.038	〃 10・15	0.018 0.030	0.023 0.042	
〃 丸田２	〃 田瀬ダム	2.7 3.0	12.9 12.7	15.6 15.7	〃 14	〃 110	6.4 6.5	〃 15	〃 127	〃 4.6	〃 3		〃 4.6			0.022 0.023	〃 10・15	0.016 0.017	〃 0.025	
計		62.4 66.7	19.9 31.7	82.3 98.4			34.1 41.0			24.1 28.7			24.1 28.7			0.153 0.175		0.132 0.149	0.169 0.194	

上段：変更後
下段：変更前

（２）　営 農 飲 雑 用 水　　〃

該当なし

（第１０表-１-２）

区分	利用目的	対象面積（ha）			日当たり給水量		補給回数	関係戸数	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計	(ﾘｯﾄﾙ/日)	(ﾘｯﾄﾙ/日)	(回)	(戸)	

上段：変更後
下段：変更前

５．水源計画

(1)　水利用計画

有効雨量　　水田(水稲)：5㎜/日～80㎜/日の80%
〃
(畑利用)：－
〃
TRAM　　水田(畑利用)：－㎜
〃
間断日数　　水田(畑利用)：－日
〃
かんがい効率　　水田(水稲)：85、90%
〃
水田(畑利用)：－%

（第１０表－２）

区分	項目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
						水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
		a (千m³)	b (千m³)	c=a-b (千m³)	d=c/(1-α) (千m³)		e (千m³)	f (千m³)	g=c-f (千m³)	h=d-e (千m³)		(千m³)		損失率：α
区画整理	区画整理	271		271	301	〃	301	271					〃	〃
		324		324	360	長堤1	360	324					ため池	0.10･0.15地区外含む
		147		147	163	〃	163	147					〃	
		175		175	194	長堤２	194	175					ため池	
		444		444	495	〃	495	444					〃	〃
		456		456	509	中野	509	456					頭首工	右岸取水
		〃		〃	〃	〃	〃	〃					〃	〃
		245		245	274	白欠	274	245					頭首工	左岸取水
		209		209	236	〃	236	209					〃	
		348		348	399	丸田１	399	348					田瀬ダム	
		185		185	216	〃	216	185					〃	
		196		196	228	丸田２	228	196					田瀬ダム	
	計	1,501		1,501	1,685		1,685	1,501						
		1,744		1,744	1,964		1,964	1,744						

（２）用水対策

上段：変更後
下段：変更前

（ア）　貯　水　池　　〃 該当なし

（第１０表－３）

項目 / 貯水池名	流域面積（km²） 直接	流域面積（km²） 間接	かんがい面積（ha） 事業名 地区内	かんがい面積（ha） 事業名 地区外	かんがい面積（ha） 事業名 計	純貯水量（千m³）	有効貯水量（千m³）	利用貯水量（千m³）	利用回数（回）	最大取水量（m³／s）	備考

（イ）井堰及び自然取入口

（第１０表－４）

項目 / 取水施設名	河川名	流域面積（km²）	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	かんがい面積（ha） 事業名 地区外	かんがい面積（ha） 事業名 計	取水量（m³/s） 最大	取水量（m³/s） 平均	渇水量（m³/s）	備考
〃 玉崎頭首工	〃 一級河川人首川	〃 2.041	25.7 25.9	2.7 3.5	28.4 29.4	0.070 0.072	0.059 0.060	〃 －	

（ウ）　揚　水　機　　〃 該当なし

（第１０表－５）

項目 / 名称	水源名	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	かんがい面積（ha） 事業名	かんがい面積（ha） 事業名 計	所要水量（m³/s） 最大	所要水量（m³/s） 平均	揚水機 実揚程（m）	揚水機 揚水量（m³/s）	揚水機 台数（台）	揚水機 全揚水量（m³/s）	備考

上段：変更後
下段：変更前
（第１０表－６）

（エ）用　水　路

項目 / 名称	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	（地区外）	計	最大通水量 (m^3/s)	延長 (m)	構造	備考
用水路工	62.4 66.7	19.9 31.7	82.3 98.4	0.051 0.055	993 884 11,897 12,551	BF300～BF550 BF300、BF600 VU100～VU350 VU100～VU400 － VP100～VP150	
計	62.4 66.7	19.9 31.7	82.3 98.4		12,890 13,435		

（オ）その他の水源施設　　該当なし
〃

（３）　水質水温　　該当なし
〃

上段：変更後
下段：変更前

第４節　排水計画

１．計画基準雨量

〃
（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版　　江刺地域気象観測所）

	〃	〃
最大２４時間雨量	117.0 mm （1／10年）	76.0 mm （1/2年）
	〃	〃
最大　４時間雨量	68.9 mm （1／10年）	44.3 mm （1/2年）
	〃	〃
最大　１時間雨量	35.8 mm （1／10年）	23.2 mm （1/2年）

２．計画排水方式

〃
自然流下排水

３．計画排水系統

〃
次頁参照

曽沢西部地区　計画排水系統模式図　変更前

凡例

ブロック名		
CA	流域面積	km2
A	受益面積	ha
Q1/10	10年確率排水量	m3/s
Q1/2	2年確率排水量	m3/s
Q常時	常時排水量	m3/s

地区外（A）	
CA	0.583
Q1/10	2.135
Q1/2	1.229
Q常時	0.146

地区内Ⓐ	
CA	0.141
A	11.3
Q1/10	0.281
Q1/2	0.183
Q常時	0.036

Ⓐブロック計	
CA	0.724
A	11.3
Q1/10	2.416
Q1/2	1.412
Q常時	0.182

地区内Ⓑ	
CA	0.295
A	25.1
Q1/10	0.547
Q1/2	0.354
Q常時	0.076

地区外（B）	
CA	0.100
Q1/10	0.400
Q1/2	0.253
Q常時	0.026

Ⓑブロック計	
CA	0.395
A	25.1
Q1/10	0.947
Q1/2	0.607
Q常時	0.102

地区内Ⓒ	
CA	0.068
A	5.7
Q1/10	0.128
Q1/2	0.082
Q常時	0.018

地区外（C）	
CA	0.065
Q1/10	0.236
Q1/2	0.151
Q常時	0.016

Ⓒブロック計	
CA	0.133
A	5.7
Q1/10	0.364
Q1/2	0.233
Q常時	0.034

一級河川　人首川

Ⓓブロック計	
CA	0.015
A	0.7
Q1/10	0.032
Q1/2	0.020
Q常時	0.004

Ⓔブロック計	
CA	0.072
A	1.7
Q1/10	0.196
Q1/2	0.127
Q常時	0.018

Ⓕブロック計	
CA	0.612
A	0.5
Q1/10	1.906
Q1/2	1.096
Q常時	0.152

Ⓖブロック計	
CA	0.105
A	4.8
Q1/10	0.238
Q1/2	0.153
Q常時	0.026

Ⓗブロック計	
CA	1.156
A	12.2
Q1/10	3.362
Q1/2	1.961
Q常時	0.293

Ⓘブロック計	
CA	0.010
A	0.8
Q1/10	0.020
Q1/2	0.013
Q常時	0.003

Ⓙブロック計	
CA	0.045
A	1.0
Q1/10	0.139
Q1/2	0.090
Q常時	0.012

Ⓚブロック計	
CA	0.041
A	2.9
Q1/10	0.082
Q1/2	0.053
Q常時	0.011

地区内Ⓓ	
CA	0.009
A	0.7
Q1/10	0.019
Q1/2	0.012
Q常時	0.002

地区外（D）	
CA	0.006
Q1/10	0.013
Q1/2	0.008
Q常時	0.002

地区内Ⓔ	
CA	0.020
A	1.7
Q1/10	0.037
Q1/2	0.024
Q常時	0.005

地区外（E）	
CA	0.052
Q1/10	0.159
Q1/2	0.103
Q常時	0.013

地区内Ⓕ	
CA	0.006
A	0.5
Q1/10	0.011
Q1/2	0.007
Q常時	0.001

地区外（F）	
CA	0.606
Q1/10	1.895
Q1/2	1.089
Q常時	0.151

地区内Ⓖ	
CA	0.057
A	4.8
Q1/10	0.108
Q1/2	0.069
Q常時	0.014

地区外（G）	
CA	0.048
Q1/10	0.130
Q1/2	0.084
Q常時	0.012

地区内Ⓗ	
CA	0.156
A	12.2
Q1/10	0.320
Q1/2	0.206
Q常時	0.042

地区外（H）	
CA	1.000
Q1/10	3.042
Q1/2	1.755
Q常時	0.251

地区内Ⓘ	
CA	0.010
A	0.8
Q1/10	0.020
Q1/2	0.013
Q常時	0.003

地区外（I）	
CA	0.000
Q1/10	0.000
Q1/2	0.000
Q常時	0.000

地区内Ⓙ	
CA	0.016
A	1.0
Q1/10	0.040
Q1/2	0.026
Q常時	0.005

地区外（J）	
CA	0.029
Q1/10	0.099
Q1/2	0.064
Q常時	0.007

地区内Ⓚ	
CA	0.036
A	2.9
Q1/10	0.071
Q1/2	0.046
Q常時	0.010

地区外（K）	
CA	0.005
Q1/10	0.011
Q1/2	0.007
Q常時	0.001

増沢西部地区　計画排水系統模式図　変更後

凡例

ブロック名		
CA	流域面積	km2
A	受益面積	ha
Q1/10	10年確率排水量	m3/s
Q1/2	2年確率排水量	m3/s
Q常時	常時排水量	m3/s

地区外（A）	
CA	0.397
Q1/10	1.821
Q1/2	1.049
Q常時	0.099

地区内Ⓐ	
CA	0.240
A	18.5
Q1/10	0.569
Q1/2	0.366
Q常時	0.062

Ⓐブロック計	
CA	0.637
A	18.5
Q1/10	2.390
Q1/2	1.415
Q常時	0.161

地区内Ⓑ	
CA	0.197
A	15.4
Q1/10	0.464
Q1/2	0.296
Q常時	0.051

地区外（B）	
CA	0.094
Q1/10	0.431
Q1/2	0.248
Q常時	0.024

Ⓑブロック計	
CA	0.291
A	15.4
Q1/10	0.895
Q1/2	0.544
Q常時	0.075

地区内Ⓒ	
CA	0.080
A	6.2
Q1/10	0.191
Q1/2	0.122
Q常時	0.019

地区外（C）	
CA	0.053
Q1/10	0.243
Q1/2	0.140
Q常時	0.013

Ⓒブロック計	
CA	0.133
A	6.2
Q1/10	0.434
Q1/2	0.262
Q常時	0.032

増沢西部地区計	
CA	2.602
A	62.4
Q1/10	8.257
Q1/2	4.885
Q常時	0.653

一級河川　人首川

Ⓔブロック計	
CA	0.088
A	2.3
Q1/10	0.248
Q1/2	0.148
Q常時	0.022

Ⓕブロック計	
CA	0.657
A	0.5
Q1/10	2.018
Q1/2	1.163
Q常時	0.165

Ⓖブロック計	
CA	0.060
A	4.9
Q1/10	0.140
Q1/2	0.091
Q常時	0.014

Ⓗブロック計	
CA	0.699
A	11.9
Q1/10	2.041
Q1/2	1.204
Q常時	0.174

Ⓚブロック計	
CA	0.037
A	2.7
Q1/10	0.091
Q1/2	0.058
Q常時	0.010

地区内Ⓔ	
CA	0.029
A	2.3
Q1/10	0.067
Q1/2	0.043
Q常時	0.007

地区内Ⓕ	
CA	0.006
A	0.5
Q1/10	0.014
Q1/2	0.009
Q常時	0.002

地区内Ⓖ	
CA	0.060
A	4.9
Q1/10	0.140
Q1/2	0.091
Q常時	0.014

地区内Ⓗ	
CA	0.165
A	11.9
Q1/10	0.397
Q1/2	0.258
Q常時	0.040

地区内Ⓚ	
CA	0.037
A	2.7
Q1/10	0.091
Q1/2	0.058
Q常時	0.010

地区外（D）	
CA	0.006
Q1/10	0.018
Q1/2	0.011
Q常時	0.002

地区外（E）	
CA	0.053
Q1/10	0.163
Q1/2	0.094
Q常時	0.013

地区外（F）	
CA	0.605
Q1/10	1.862
Q1/2	1.072
Q常時	0.151

地区外（G）	
CA	0.046
Q1/10	0.142
Q1/2	0.082
Q常時	0.012

地区外（H）	
CA	0.534
Q1/10	1.644
Q1/2	0.946
Q常時	0.134

上段：変更後
下段：変更前

4．計画排水量

（第１１表－１）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	流域面積（km²） 山地	平地	基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m³/s/km²） 山地	平地	基底流出量（m³/s/km²） 山地	平地	全排水量（m³/s） 山地	平地 自然排水	機械排水	単位排水量（m³/s/km²） 山地	平地	備考
一級河川							1/10確率									
人首川	40.1		40.1	0.305	0.756	〃	4.589	1.435～3.110		〃	1.400	2.319	〃	4.589	1.435～3.110	
右岸	42.1		42.1	0.285	0.967	68.9mm/4hr	3.115	1.435～4.306		0.25	0.888	2.839	－	3.115	1.435～4.306	
一級河川							1/10確率									
人首川	22.3		22.3	0.931	0.610	〃	3.078	1.435～3.110		〃	2.866	1.672	〃	3.078	1.435～3.110	
左岸	24.6		24.6	1.062	0.994	68.9mm/4hr	3.115	1.435～4.306		0.25	3.308	2.667	－	3.115	1.435～4.306	
計	62.4 66.7		62.4 66.7	1.236 1.347	1.366 1.961						4.266 4.196	3.991 5.506	〃 －			

上段：変更後
下段：変更前

５．排水対策

（１）排水水門　該当なし

（第１１表-２）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画		排水本川			備考
				計	排水量 (m³/s)	地区内たん水深 (m)	名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	

（２）排水機　該当なし

（第１１表-3）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画		排水機				備考
				計	排水量 (m³/s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m³/s)	台数 (台)	全排水量 (m3/s)	

上段：変更後
下段：変更前
（第１１表－４）

(3)　排水路

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積 (ha) 事業名 区画整理		計	計画排水量 (m³/s)	延長 (m)	構造	排水本川 名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	備考
〃	2.602	62.4		62.4	8.257	12,491	排水ﾌﾘｭｰﾑ 300×300～2000×700	〃	〃	〃	
小排水路	3.308	66.7		66.7	9.702	14,002	排水ﾌﾘｭｰﾑ 300×300～1000×1000	人首川	－	－	
計	2.602 3.308	62.4 66.7		62.4 66.7	8.257 9.702	12,491 14,002					

(4)　その他　　〃 該当なし

6．湛水検討　　〃 該当なし

第５節　道路計画

上段：変更後
下段：変更前

１．道路及び索道

（１）道路

（第１２表－１）

項　目 路線名	幅(有効)×延長 (m)　　(m)	構　　造	既設道路との関係	備　　考
支線道路(A)	5.0(4.0)×3,189 5.0(4.0)×10,301	〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m）	県道3、市道15の取付あり 県道4、市道31の取付あり	－ 10,106+40+155＝10,301
支線道路(B) （腹付け拡幅）	5.0(4.0)×6,921 5.0(4.0)×265 －	〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m） －		
支線道路(C)	3.0(2.0)×23	敷砂利工（ｔ＝0.10m）		
支線道路(D) －	4.0(3.0)×27 －	敷砂利工（ｔ＝0.10m） －		
計	10,137 10,589			

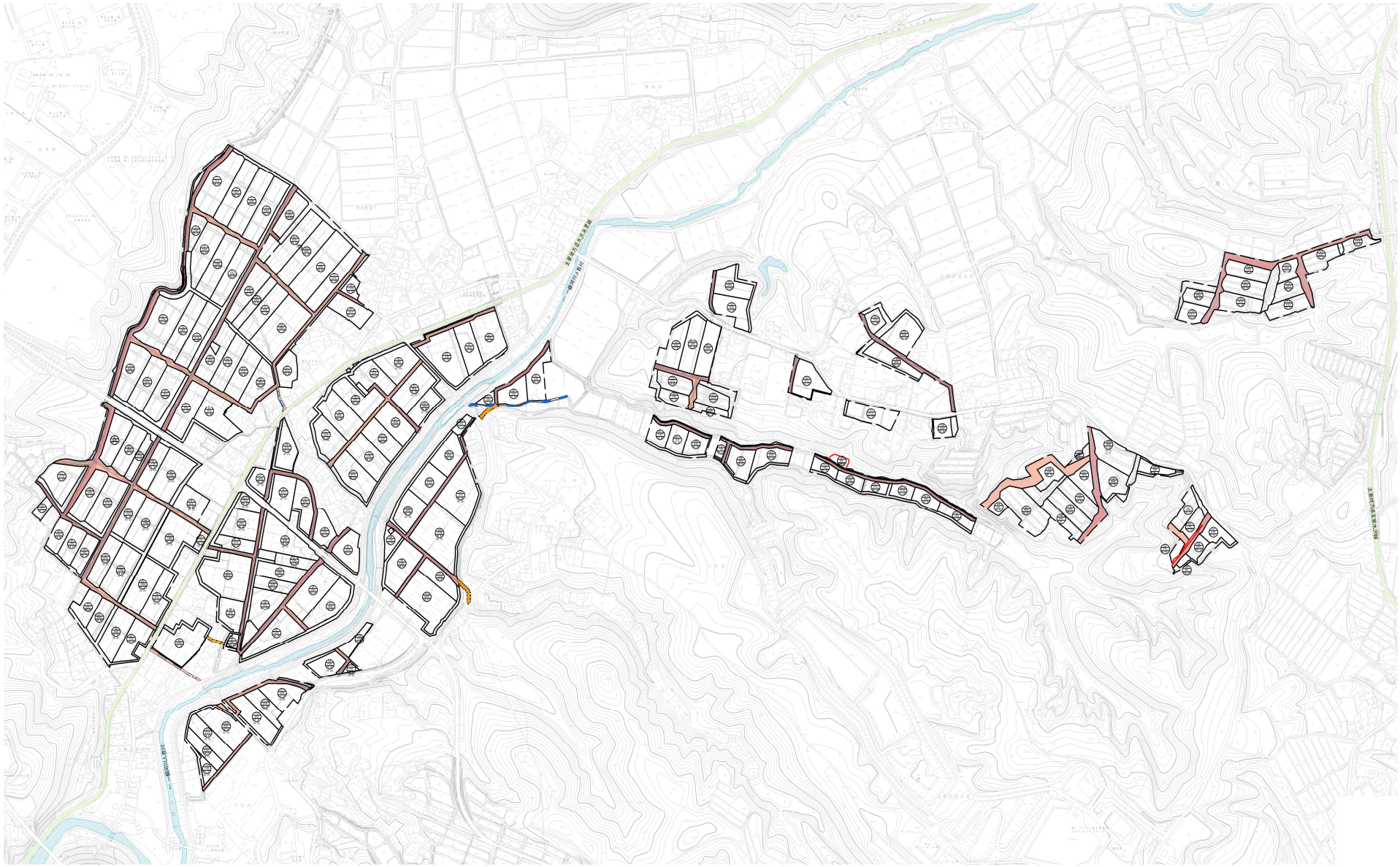
（２）索道　　〃
該当なし

２．路線配置図

〃
別紙のとおり

路線配置図 変更前

路線配置図 変更後



上段：変更後
下段：変更前

第６節　農用地造成計画

１．農用地造成計画

(1)農地造成計画　　〃 該当なし

（第１３表-１）

項目 地区名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備　　考

(2)末端道排水路配置計画　　〃 該当なし

２．土壌改良　　〃 該当なし

（第１３表-２）

項目 区分	面　　積 (ha)	土壌統 （区）名	ＰＨ		置換酸度 (Y_1)	りん酸吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量（t/ha）			備　　考
			H_2O	KGl			石炭	りん酸質資材	有機質資材	

上段：変更後
下段：変更前

第７節　洪水調節計画

〃
１．計画基準雨量　　該当なし

２．計画洪水量及び調節量　　〃
該当なし

（第１４表-１）

地　　点	流域面積 (km²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m³/s)	安全洪水量 (m³/s)	必要調節量 (m³/s)	ピーク時 調 節 量 (m³/s)	調 節 後 最大流量 (m³/s)	調節前後の 最大流量の差 (m³/s)	最大調節量 (m³/s)

３．貯水池　　〃
該当なし

（第１４表-２）

項目 / 貯水地名	流域面積(km²)		計画洪水量 (m³/s)	貯水量（千m³）			計画調節流量 (m³/s)	可能調節流量 (m³/s)	備　　考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

上段：変更後
下段：変更前

４．洪水調節検討

〃
（１）河川改修計画との関係　該当なし

〃
（２）洪水調節が下流に及ぼす影響　該当なし

〃
（３）計画基準雨量以外についての検討　該当なし

５．管理計画

〃
（１）管理機構　該当なし

〃
（２）ダム管理操作上の各種基準　該当なし

〃
（３）洪水調節要領　該当なし

第８節　干拓計画

〃
該当なし

（第１５表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 （ＩＰｍ）	風向及び対岸距離 (km)	風　速 (m/s)	気　圧 (mb)	備　　考

第９節　農用地整備計画

上段：変更後
下段：変更前

１．区画整理

(1)　区画の形状

（第１６表－１）

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割　　合 (%)	田　面　差 (m)	備　　考
〃 100　×　30	〃 0.3	28.1 18.2	45 27	〃 1.3	
〃 125　×　40	〃 0.5	22.0 32.7	35 49	〃 1.3	
〃 125　×　80	〃 1.0	1.0 3.4	2 5	〃 1.3	
〃 その他	〃 ―	11.3 12.4	18 19	〃 ―	
計		62.4 66.7			

(2)　表土扱い

（第１６表－２）

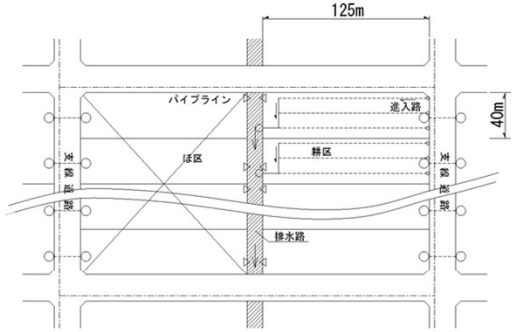
面　　積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土　　量 (m3)	備　　考
62.4 66.7	〃 地力の保持	〃 15	93,600 100,050	〃 田15cm

(3)　末端道水路配置図

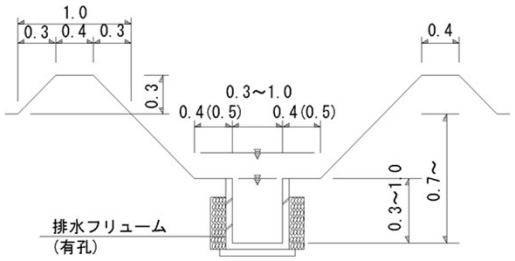
別紙のとおり

末端道水路配置図　変更前

標準区画割図

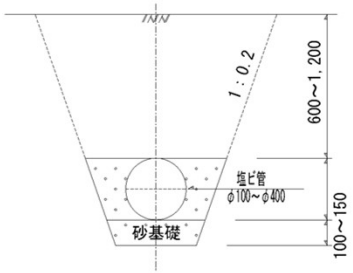


小排水路



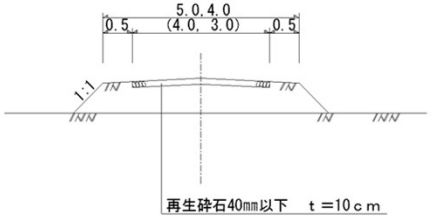
※凍上防止工は壁高H=500㎜以上の場合に設置する

管水路

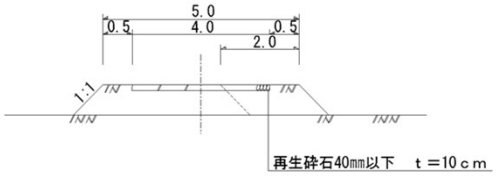


支線道路

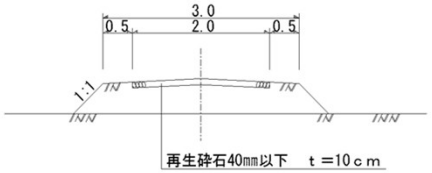
5.0(4.0)
4.0(3.0)



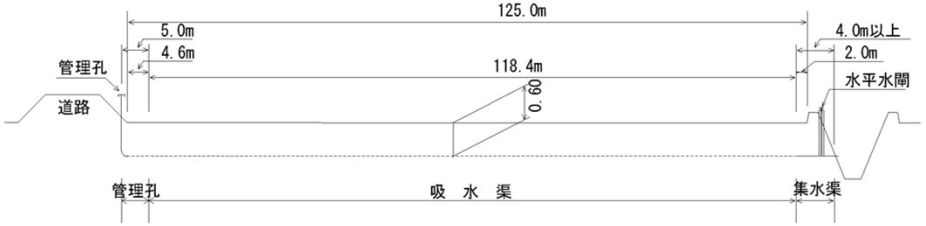
5.0(4.0)2m腹付拡幅



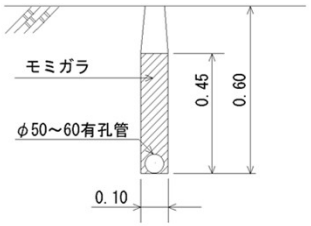
3.0(2.0)



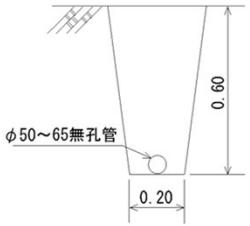
暗渠排水



ドレンレイヤー標準図



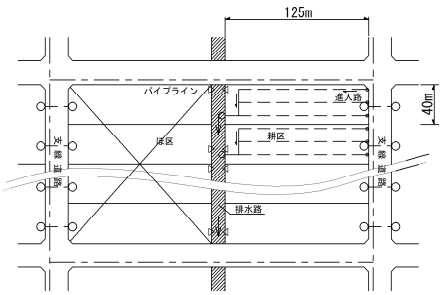
集水渠断面図



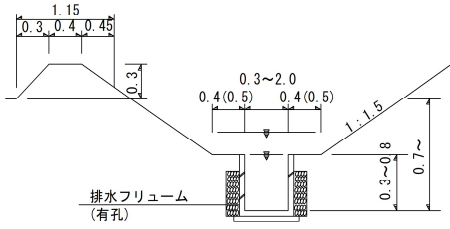
末端道水路配置図

変更後

標準区画割図

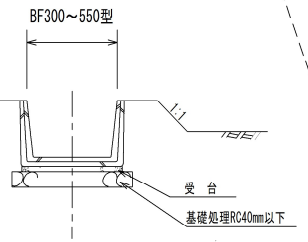


小排水路

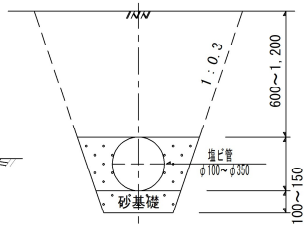


※凍上防止工は壁高H=500mm以上の場合に設置する

開水路

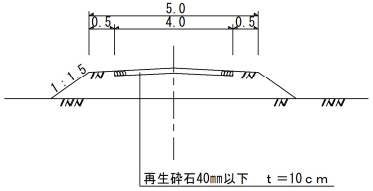


管水路

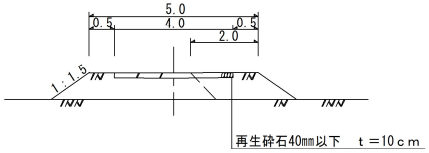


支線道路

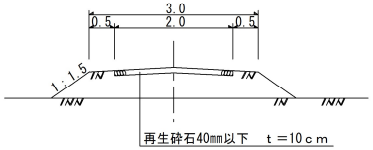
A 5.0(4.0)



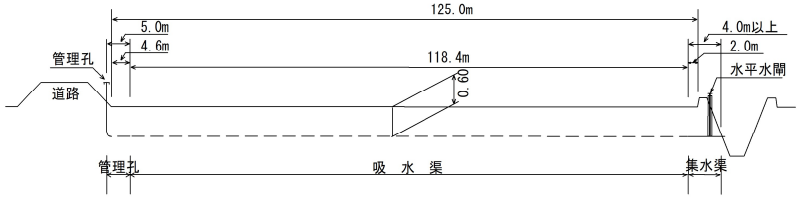
B 5.0(4.0)2m腹付拡幅



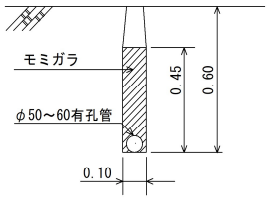
D 4.0(3.0)



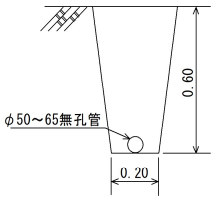
暗渠排水



ドレンレイヤー標準図



集水渠断面図



上段：変更後
下段：変更前

２．暗渠排水

(1) 暗渠排水

（第１６表-３-１）

項目 区分	面積 (ha) 事業名 区画整理		計	土壌統（区）名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (L/s/ha)	計画後の地下水位 (m)	集水渠出口以下の排水方法	備考
〃 暗渠排水	32.5 31.9		32.5 31.9	〃 灰褐色土壌強粘土構造型	〃 50	〃 5.7	〃 0.5	〃 自然排水	〃 G-60
〃 暗渠排水	29.9 27.4		29.9 27.4	〃 黄褐色土壌強粘土型	〃 50	〃 5.7	〃 0.5	〃 自然排水	〃 Ⅰ-81
計	62.4 59.3		62.4 59.3						

(2) 心土破砕　〃 該当なし

（第１６表-３-２）

項目 区分	面積 (ha) 事業名			土壌統（区）名	土壌硬度 (mm/日)	備考
計						

上段：変更後
下段：変更前

（３）侵食（崩壊）防止工　　〃
該当なし

（第１６表-５-３）

区分＼項目	位　　置	支配面積（ha）	機　　能	備　　考
計				

第１０節　老朽ため池改修計画

〃
１．洪水吐改修計画　　該当なし

〃
（１）計画基準雨量　　該当なし

〃
（２）計画洪水量　　該当なし

〃
２．堤体補強計画　　該当なし

〃
３．取水施設改修計画　　該当なし

上段：変更後
下段：変更前

3．客土　　〃　該当なし

（第１６表-４）

項目 区分	面積（ha） 事業名			土壌統（区）名	減水深（mm/日）		作土の厚さ（cm）		10a当たり客土量（m³）	土壌の性質		備考
			計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地（%）	採土地（客土材料）（%）	
計												

4．農地保全　　〃

（1）防災林　該当なし

（第１６表-５-１）

項目 区分	最大風速（m/s）	幅（m）	間隔（m）	備考

〃

（2）排水工　該当なし

（第１６表-５-２）

項目 区分	基準雨量（mm/日）	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量（m³/s/ha）	全排水量（m³/s）	

第　5　章　　主 要 工 事 計 画

上段：変更後
下段：変更前

第１節　用水施設

〃

１．貯水池　該当なし

（第１７表-１）

名　称				位　置						備　考
堤　体	形　式	流域面積(km²)		堤　高	堤　長	堤　体　質	基　盤　地　盤　地　質	貯　水　量　(千m³)		
		直　接	間　接	(m)	(m)	(千m³)		総貯水量	有効貯水量	
洪　水　吐	形　式	排　水　量 (m³/s)	備　考	取水施設	形　式	取　水　量 (m³/s)	放流施設	形　式	放　流　量 (m³/s)	

上段：変更後
下段：変更前

〃
２．頭首工　該当なし

（第１７表-２）

名　称				位　置				備　考
形　式	堤　高 (m)	堤　長 (m)			取　水　位 (m)	取　水　量 (m^3/s)	付帯施設	
		固定部	可動部	計				

〃
３．揚水機　該当なし

（第１７表-３）

項　目 / 名　称	位　置	揚水量 (m^3/s)	揚　程(m)		揚　水　機			原　動　機			備考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形　式	口　径 (mm)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	

上段：変更後
下段：変更前

4．用　水　路

（第１７表－４）

項目 / 水路名	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	通水量 (m³/s)	延長（m） 開渠	トンネルその他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
用水路工	62.4 66.7	19.9 31.7	82.3 98.4	0.051 0.055	993 884	11,897 12,551	12,890 13,435	VU100～VU350 VU100～VU400 － VP100～VP150 BF300～BF550 BF300、BF600	〃 －	〃 取水工	
計	62.4 66.7	19.9 31.7	82.3 98.4		993 884	11,897 12,551	12,890 13,435				

5．その他かんがい施設　〃

該当なし

（第１７表-５）

項目 / 水路名	構造	規模	数量	備考

上段：変更後
下段：変更前

（第１８表－３）

３．排　水　路

項目 水路名	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	排水量 （m^3/s）	延長（km） 開水路	トンネル その他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
〃 排水路工	62.4 66.7		62.4 66.7	0.005～2.301 0.020～2.416	11.145 13.197	1.346 0.805	12.491 14.002	HF300×300～2000×700 HF300×300～1000×1000	1/90～ 1/130～	〃 河川放流工 横断暗渠工	
計	62.4 66.7		62.4 66.7		11.145 13.197	1.346 0.805	12.491 14.002				

４．その他排水施設　該当なし〃

上段：変更後
下段：変更前

第２節　排水施設

１．　排 水 水 門　　該当なし

（第１８表-１）

項目 / 名称	位　置	形　　式	構　　造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m^3/s)	備　　考
計							

２．排　水　機　　該当なし

（第１８表-２）

項目 / 名称	位　置	排　水　量 (m^3/s)	揚　　程		排　　水　　機			原　　動　　機			備　考
			実 揚 程 (m)	全 揚 程 (m)	形　式	口　径 (m)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	
計											

上段：変更後
下段：変更前

第３節　道路及び索道

１．道　　路

(1)　道路の総括表

（第１９表－１）

項目 区分	路線名	幅（有効）×延長 (m)　　(km)	構造	付帯構造物 名称	構造	数量 (箇所)	最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
	〃	5.0（4.0）×3.2	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(A)	―	5.0（4.0）×10.3	砂利道	―	―	―	―	―	―	
	〃	5.0（4.0）×6.9	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(B)	―	5.0（4.0）×0.3	砂利道	―	―	―	―	―	―	
(腹付け拡幅)	〃	―	―	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(C)	―	3.0（2.0）×0.02	砂利道	―	―	―	―	―	―	
支線道路(D)	〃	4.0（3.0）×0.03	砂利道	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
計		10.1 10.6								

(2)　道路主要構造物　　〃 該当なし

２．索　　道　　〃 該当なし

上段：変更後
下段：変更前

第４節　農用地造成

１．農用地造成　〃
該当なし

（１）抜　根　〃
該当なし

（第２０表-１）

項目 区分	樹　種	樹　径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面　積 (ha)	工　法	備　考
計						

（２）除　礫　〃
該当なし

（第２０表-２）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去 (m^3/ha)	面　積 (ha)	工　法	備　考
計					

上段：変更後
下段：変更前

（３） 開墾作業

〃
該当なし

（第２０表-３）

区分＼項目		面　積 (ha)	工　法	備　考
地　目	造成方法			
計				

（４） 開墾作業　〃 省略　（第２０表-４）

（５） 開墾作業　〃 省略　（第２０表-５）

（６） 開墾作業　〃 省略　（第２０表-６）

２． 土壌改良

〃
該当なし

（第２０表-７）

区分＼項目	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	備　考
計					

上段：変更後
下段：変更前

第５節　洪水調節施設

１．　貯　水　池　　該当なし
〃

２．　頭首工及び導水路　　該当なし
〃

（１）　頭首工　　該当なし
〃

（第２１表-２）

名　称			位　置					備　考
			堤　長　(m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	
形　式	集水面積 (km^2)	堤　高 (m)	固定部	可動部	計			

（２）　導水路　　該当なし
〃

（第２１表-３）

項目 / 水　路	通水量 (m^3/s)	延　長　(m)			構　造	勾　配	備　考
		総延長	トンネル	その他			

第６節　干拓施設

１．堤防　　該当なし
〃

（第２２表-１）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備　考

２．潮止め　　該当なし
〃

（第２２表-２）

項目 / 名　称	工　法	幅　見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備　考

３．付属施設　　該当なし
〃

４．埋立　　該当なし
〃

（第２２表-３）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備　考

上段：変更後
下段：変更前

第７節　農用地整備施設

１．区画整理

（１）区画整理　　（第２３表-１）

工区名	面積（ha）	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量（m^3）	面積（ha）	土量（m^3）	
増沢西部	28.1	〃	〃	28.1	42,150	
	18.2	100 × 30	－	18.2	27,300	
	22.0	〃	〃	22.0	33,000	
	32.7	125 × 40	－	32.7	49,050	
	1.0	〃	〃	1.0	1,500	
	3.4	125 × 80	－	3.4	5,100	
	11.3	〃	〃	11.3	16,950	
	12.4	その他	－	12.4	18,600	
計	62.4			62.4	93,600	
	66.7			66.7	100,050	

（２）末端用水路等　　〃 該当なし　　（第２３表-２）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

（３）末端排水路等　　〃 該当なし　　（第２３表-３）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

上段：変更後
下段：変更前

２．暗渠排水

（１）暗渠排水

（第２３表-４-１）

区分＼項目	面積(ha) 事業名 区画整理		計	集水渠 勾配	集水渠 管種	集水渠 管径(mm)	集水渠 延長(m/ha)	吸水渠 勾配	吸水渠 管種	吸水渠 管径(mm)	吸水渠 深さ(m)	吸水渠 間隔(m)	吸水渠 延長(m/ha)	集水渠出口以下の排水施設 名称	集水渠出口以下の排水施設 構造	集水渠出口以下の排水施設 数量(m/ha)	備考
〃 自動埋設型暗渠工	62.4 59.3		62.4 59.3	〃 水頭差	〃 ポリ管	〃 φ50～65	〃 11	〃 レベル	〃 ポリ管	〃 φ50～60	〃 0.6	〃 10.0	〃 280	〃 小排水路	〃 HF	〃 0	
計																	

〃

（２）心土破砕　該当なし

（第２３表-４-２）

区分＼項目	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり標準除礫量(m^3/ha)	面積(ha)	工法	備考
計					

〃

３．客土　該当なし

（第２３表-５）

区分＼項目	面積(ha) 事業名		計	客入土量(m^3)	土取場土量(m^3)	運搬距離(km)	運搬方法	備考
計								

〃

４．除礫　該当なし

（第２３表-６）

区分＼項目	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり標準除礫量(m^3/ha)	面積(ha)	工法	備考
計					

上段：変更後
下段：変更前

〃
４．農地保全　　該当なし
〃

（１）　防災林　該当なし

（第２３表-４）

項目 区分	幅 （m）	延　長 （m）	面　積 （ha）	樹　種	植 栽 本 数 （本）	備　　考
計						

〃
（２）　排水路　該当なし

（第２３表-５）

項目 区分	延　長 （m）	流　量 （m）	構　　造	備　　考
計				

〃
（３）　侵食防止工　該当なし

（第２３表-６）

項目 名称	構　　造	数　　量	備　　考
計			

第８節　老朽ため池改修施設

上段：変更後
下段：変更前

〃

１．貯水池　　該当なし

（第２４表）

名　称					位　置			
堤　体	形　式	流　域 (km²)	堤　高 (m)	堤　長 (m)	堤体積 (m³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m³)	備　　考
洪水吐	形　式	洪水量 (m³/s)	規　模 (m)	備　考	取水施設	形　式	取水量 (m³/s)	備　　考

２．堤体補強施設

〃
該当なし

（１）のり面保護施設

〃
該当なし

（２）漏水防止工

〃
該当なし

上段：変更後
下段：変更前

第６章　　付　帯　工　事　計　画

〃
該当なし

第７章　　工事の着手及び完了の予定時期

〃

着　手	平成	30	年度
	令和	9	年度
完　了	平成	39	年度

第８章　　環境との調和への配慮

〃

本地区は田園環境整備マスタープランにおいて「環境配慮区域」とされており、地域で生育・生息が確認されている動植物の生息環境への負荷の低減に努め、現況保全すること等により、環境の改変を最小限にするよう努めることとしている。

環境との調和への配慮として、整備区域内の法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、魚類・底生動物等で移動が難しい希少種が生育する区域は現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

第９章　換　地　計　画　の　概　要

上段：変更後
下段：変更前

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

〃

地区内は、S35～S37年の非補助土地改良事業ならびに、S36～S44年の猿ヶ石開拓事業により整備された。水田区画は大半が10a区画で、農道幅員は2.0～3.0mと狭小なため、農業用機械の通行に支障をきたしている。

また、水路は用排兼用の土水路で、断面が狭小で深さも浅いため、十分な排水機能が果たせず、農業機械の作業効率低下をきたすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような状況を解消し、効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行うとともに、担い手への利用権設定など利用集積の促進を図り、生産性の高い農業を実現できるよう換地計画を樹立する必要がある。

第２節　換地区の設定

１．換地区の名称、所在、面積

（第２５表－１）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　積（ha）
〃 増沢西部	〃 岩手県奥州市江刺岩谷堂及び前田町地内	81.4 81.4
計		

２．換地区を設定する理由　　〃

営農形態のまとまりが形成されている区域を１つの換地工区として設定する。

第３節　換地計画樹立の基本方針

上段：変更後
下段：変更前

１．従前の土地の地積の基準

（第２５表－２）

換地区名	地　積　の　基　準
〃 増　沢　西　部	〃 換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画の決定の日の登記簿地籍とする。但し、上記の日から2ヶ月以内に測量士等の資格者が測量した実測図に、隣接所有者の承諾書を添付して申出があった場合は、その申出地積とする。

上段：変更後
下段：変更前

２．用途別予定地積

（単位：ha）（第２５表－３）

換地区名	用途（取得予定者）／前後	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地（令第１条の（ ）書き			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	小計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計								
増沢西部	従前の土地	69.1	1.4	0.6	0.1	1.6	〃	1.6	72.8	〃	〃	〃	〃	72.8	〃	〃	〃	〃						〃	0.0	－	8.6	8.6	〃	81.4
		68.3	1.6	1.2	0.1	1.6	－	1.6	72.8	－	－	－	－	72.8	－	－	－	－						－	－	－	8.6	8.6	－	81.4
	換地	62.4	〃	〃	〃	〃	〃	〃	62.4	0.5	〃	0.5	〃	62.9	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	0.0	－	18.5	18.5	〃	81.4
		66.7	－	－	－	－	－	－	66.7	0.1	－	0.1	－	66.8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	14.6	14.6	－	81.4
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
合計	従前の土地	69.1	1.4	0.6	0.1	1.6	〃	1.6	72.8	〃	〃	〃	〃	72.8	〃	〃	〃	〃						〃	0.0	－	8.6	8.6	〃	81.4
		68.3	1.6	1.2	0.1	1.6	－	1.6	72.8	－	－	－	－	72.8	－	－	－	－						－	－	－	8.6	8.6	－	81.4
	換地	62.4	〃	〃	〃	〃	〃	〃	62.4	0.5	〃	0.5	〃	62.9	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	0.0	－	18.5	18.5	〃	〃
		66.7	－	－	－	－	－	－	66.7	0.1	－	0.1	－	66.8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	14.6	14.6	－	81.4

３．農用地集団化の方針

上段：変更後
下段：変更前

（第２５表－４）

区　分 換地区名	地帯別、グループ別団地の設定	個　人　別　換　地　の　方　法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
〃 増沢西部	〃 担い手別集団化	〃 予め特殊地の選定を行った後、各人の従前の土地が最も密集した位置を基本とするが、育成すべき担い手の経営農用地を中心として集積が図れるように配慮する。	〃 1～3団地	〃 移動畦畔

４．非農用地換地の方法　〃該当なし

（第２５表－５）

区　分 地区名	用　途	非農用地区域の位置の概略	面　積(m^2)	換地の手法	換地取得予定者	そ　の　他

上段：変更後
下段：変更前

第４節　土地の評価及び清算の方法

１．評価の方法
項目別配点方式　　〃
　従前の土地と換地をそれぞれ個別に、かつ、１筆毎に、各評価項目について採点し、項目別に得られた採点結果を積み上げてその土地の点数とし、点数に対応する等位をつける。

２．清算の方法
比例地積清算方式　　〃
　事業による利益（増価額）を従前の土地の地積に比例して配分する方法

第５節　換地計画樹立の年度計画

（第２５表－６）

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
〃 増沢西部	令和元～9年度 平成31～39年度	令和9年度 平成39年度	令和9年度 平成39年度	確定測量　令和8年度 確定測量　平成38年度

第６節　換地処分の時期に関する特則

〃
　換地区全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項本文の規定に関わらず、換地処分を行うことができる。

上段：変更後
下段：変更前

第１０章　事業費の総額及び内訳

単位：千円

事業区分	事業費		資金計画							
			国費		県費		市町村費		受益者負担	
区画整理	純工事費	1,969,100	1,083,005	〃	590,730	〃	196,910	〃	98,455	〃
		1,587,000	872,850	(55%)	476,100	(30%)	158,700	(10%)	79,350	(5%)
	測量試験費	219,500	120,725	〃	65,850	〃	21,950	〃	10,975	〃
		185,000	101,750	(55%)	55,500	(30%)	18,500	(10%)	9,250	(5%)
	用地買収補償費	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		64,000	35,200	(55%)	19,200	(30%)	6,400	(10%)	3,200	(5%)
	換地費	108,400	59,620	〃	32,520	〃	10,840	〃	5,420	〃
		89,000	48,950	(55%)	26,700	(30%)	8,900	(10%)	4,450	(5%)
	工事雑費									
	計	2,361,000	1,298,550		708,300		236,100		118,050	
		1,925,000	1,058,750		577,500		192,500		96,250	
	事務費									
	総事業費	2,361,000	1,298,550		708,300		236,100		118,050	
		1,925,000	1,058,750		577,500		192,500		96,250	

第１１章　効　　用

単位：千円

事業区分	区分＼項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
区画整理	作物生産効果	26,288	5,212	
		26,801	6,132	
	営農経費節減効果	119,822	124,581	
		109,394	116,593	
	維持管理費節減効果	△ 460	1,935	
		△ 450	1,872	
	耕作放棄防止効果	〃		
		0		
	国産農作物安定供給効果	3,248		
		3,695		
	計	148,898	131,728	1.11
		139,440	124,594	総費用総便益比 1.26

上段：変更後
下段：変更前

第１２章　関　連　す　る　事　業

〃
該当なし

（第２８表）

区　分	事　　業　　名	事　業　主　体	受　益　面　積 (ha)	事　業　内　容

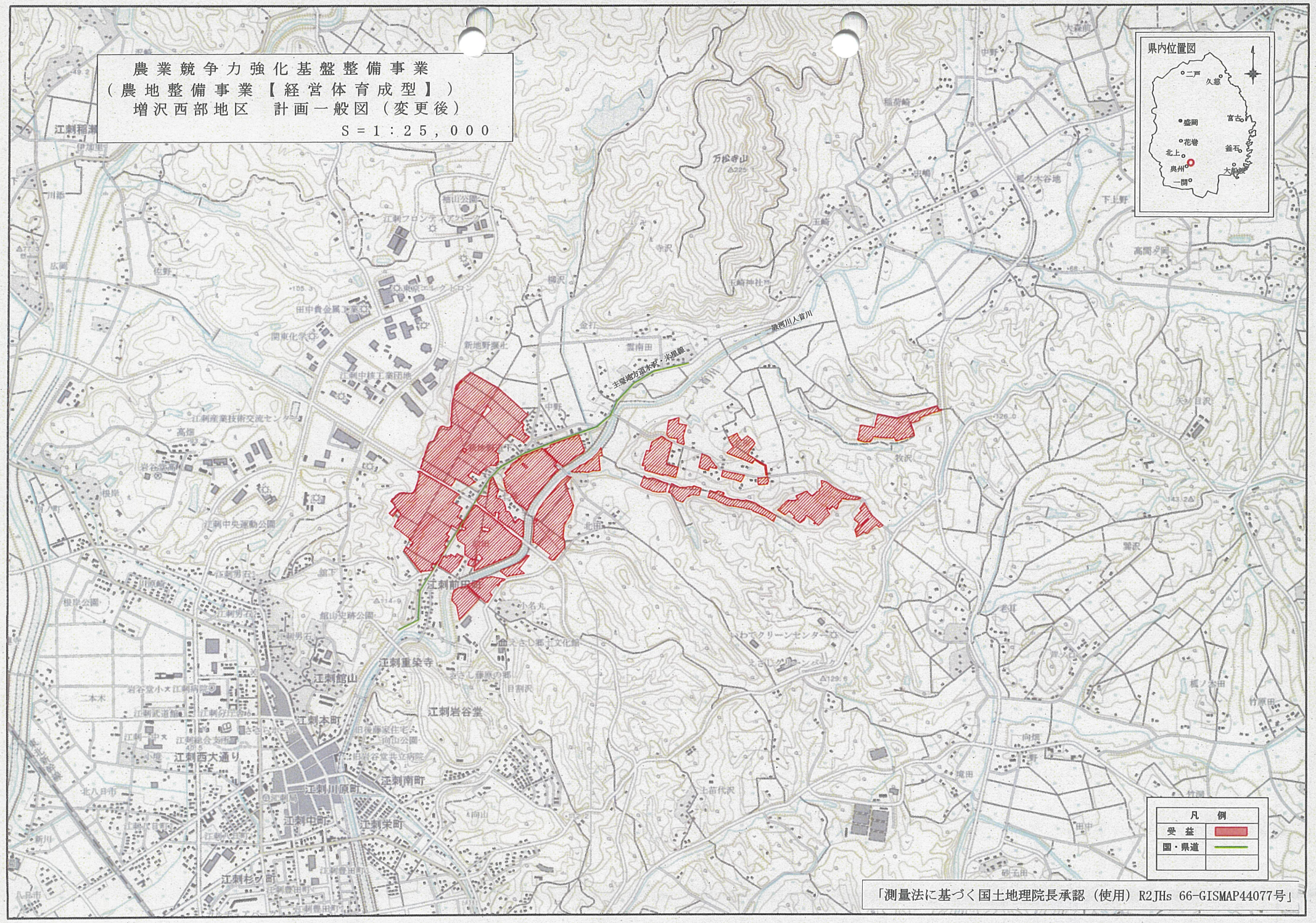
上段：変更後
下段：変更前

第１３章　　現 況・計 画 図 面

１．位　　置　　図	〃 別途添付
２．現　況　計　画　平　面　図	〃 別途添付
３．土　地　利　用　計　画　図	〃 別途添付
４．主　要　構　造　図	〃 別途添付

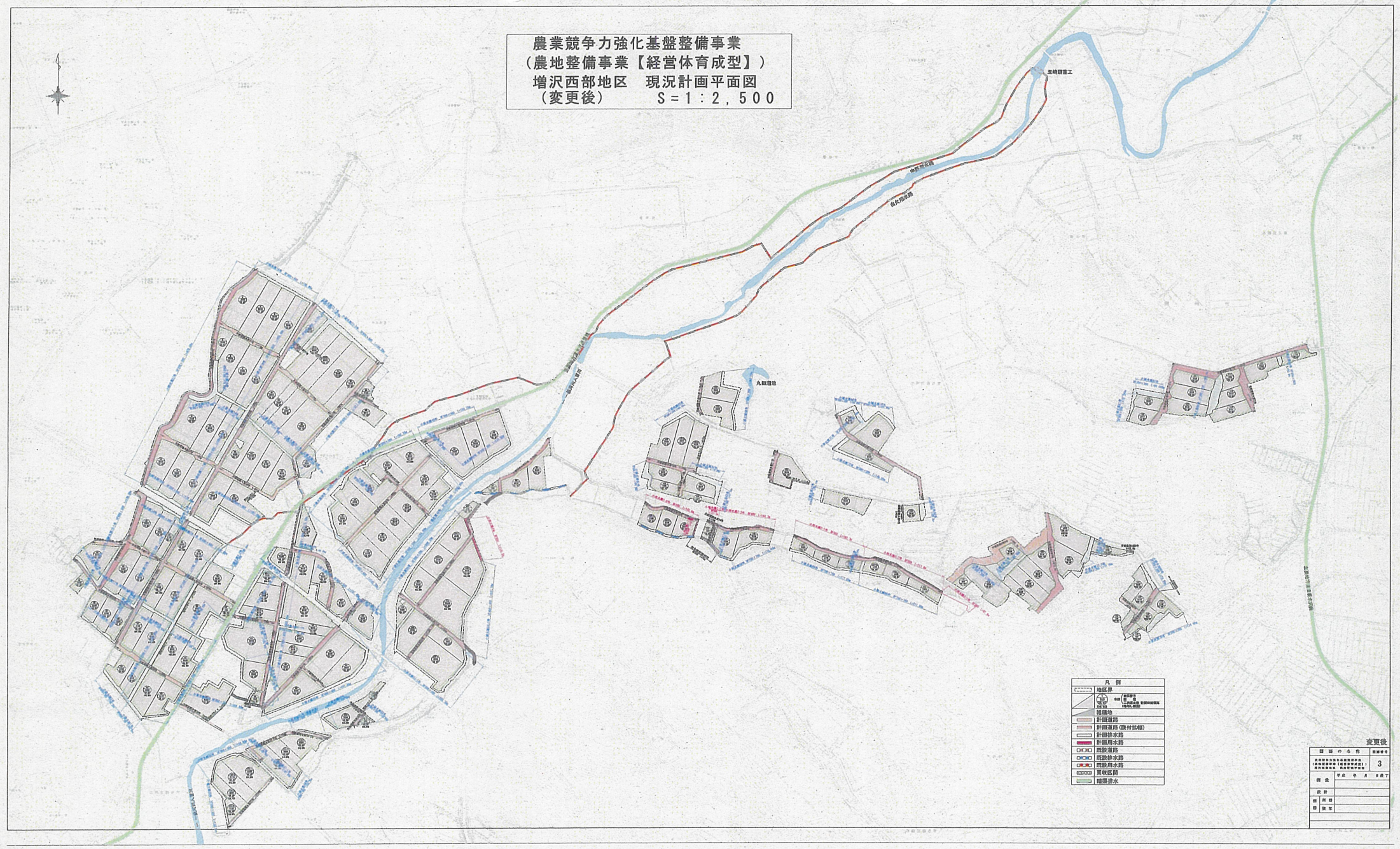
農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）
増沢西部地区　計画一般図（変更後）

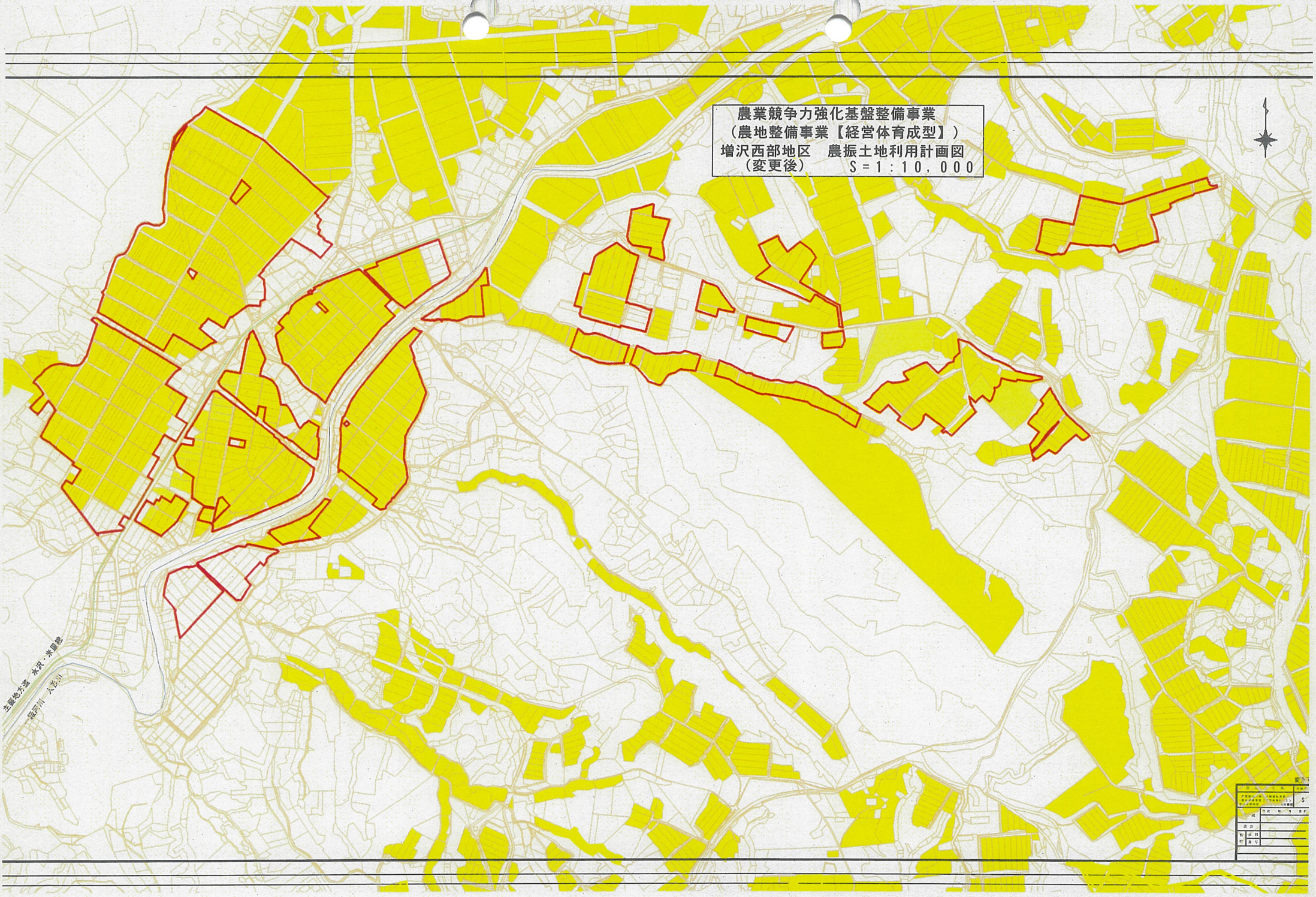
S＝1：25，000



「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 66-GISMAP44077号」

農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）
増沢西部地区　現況計画平面図
（変更後）　　S＝1：2，500

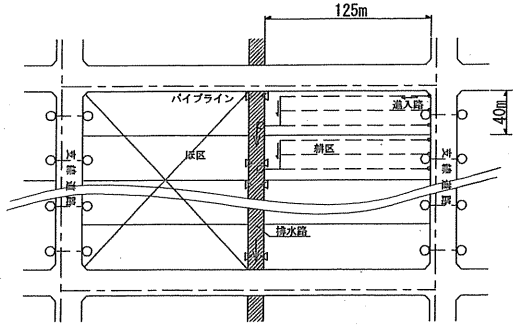



農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）
増沢西部地区　農振土地利用計画図
（変更後）　S＝1：10，000

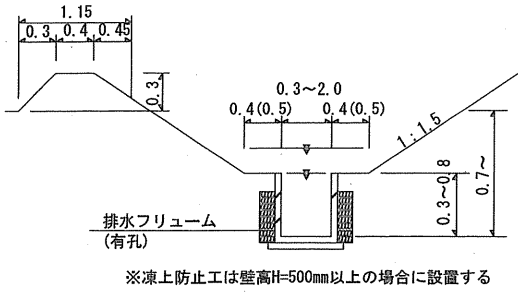
標準断面図

変更後

標準区画割図

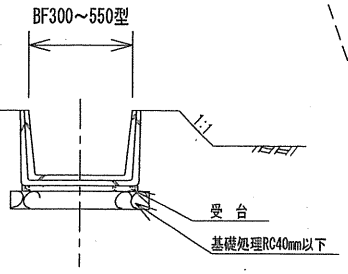


小排水路

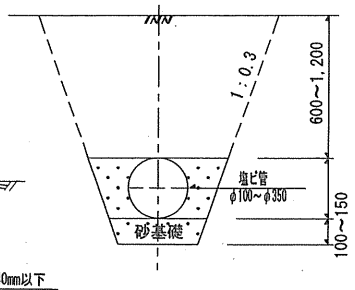


※凍上防止工は壁高H=500mm以上の場合に設置する

開水路

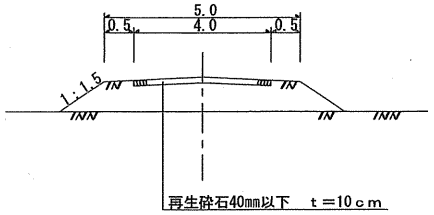


管水路

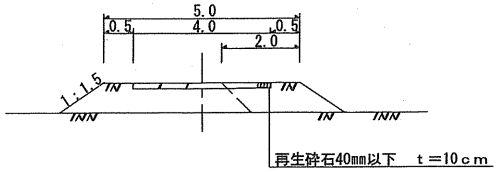


支線道路

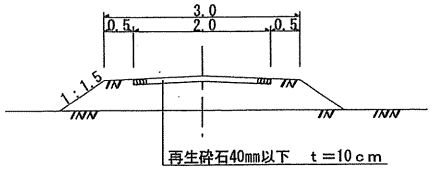
A 5.0(4.0)



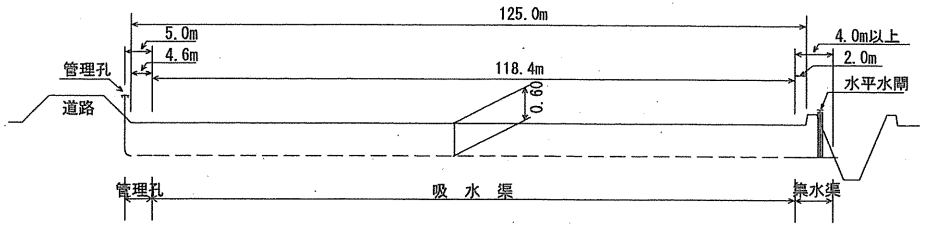
B 5.0(4.0)2m腹付拡幅



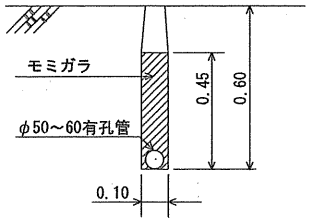
D 4.0(3.0)



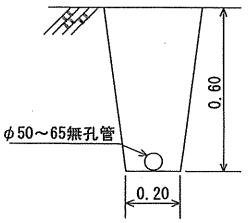
暗渠排水



ドレンレイヤー標準図



集水渠断面図



図面の名称	図面番号
標準断面図（変更後）	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図 原図	
製図 複写	